

進学・就職に関する支援制度を紹介します。

# 宮崎県 桜さく 成長応援ガイド

夢を叶えるための選択



ひとりでかかえこまず、お話しませんか？

## 宮崎県子ども・若者総合相談センター『わかば』

### 『わかば』とは

悩みや困りごとを抱えた子ども・若者が何でも相談できる、宮崎県が設置した無料の総合相談窓口です。ご家族や関係者からも、子ども・若者に関するさまざまな相談を受け付けています。

### どんなことを相談できるの？

つらいこと、いやなこと、大変なこと、どうしたらいいかわからないこと……何でも相談してください。お父さんやお母さん、学校の先生、ともだちにも知られたくない……大丈夫、秘密は守ります。

### お金はかかるの？

相談料はかかりません。わかば相談ダイヤルにかければ通話料もかかりません。公衆電話でかけるときは、最初に10円を入れてください。お話が終わるとお金は戻ってきます。

### 電話で相談

電話相談窓口は、39歳までの子ども・若者はもちろん、ご家族や関係者からのご相談もお受けします。

相談専用電話 ☎0985-41-7830

- 受付日時 月・火・水・金・土曜 10:00～17:00（木・日・祝日は休み）
- 対象者 39歳までの子ども・若者またはそのご家族、関係者
- 料金 無料（通話料金はかかります）

相談ダイヤル ☎0120-730-130

- 受付日時 月・火・水・金・土曜 10:00～17:00（木・日・祝日は休み）
- 対象者 39歳までの方、またそのご家族
- 料金 無料

### メールで相談

電話での相談が苦手な方は、メールでも相談できます。24時間受け付けますが、相談員からの回答は時間がかかることがあります。とくに相談時間以外で受け付けたメールについては、翌開所日以降での回答となります。

- 受付日時 24時間いつでも（休みの日も受け付けます）
- 回答 月・火・水・金・土曜 10:00～17:00（木・日・祝日は休み）
- 対象者 39歳までの子ども・若者、そのご家族、関係者



メール相談フォーム

### LINEで相談

電話でのご相談が苦手な方は、日頃使い慣れたLINEでお気軽にご相談ください。まずはQRコードをスキャンするか、IDを検索して友だち登録をしていただき、受付時間内にトークにてご相談ください。

- 受付日時 月・火・水・金・土曜 10:00～17:00（木・日・祝日・年末年始は休み）
- 対象者 宮崎県内にお住いの子ども・若者（39歳まで）そのご家族
- 料金 無料



【LINEアカウントID】 @846fxgww

※相談日の受付時間内にトークにていただいたご相談に対してのみ対応いたします。  
※ご利用が多い場合はご相談対応できないことがあります。あらかじめご了承ください。

### センターで相談

直接お会いしての相談は、電話でご予約いただいたうえでセンターにて行います。また、センターにお越しいただくことがむずかしい場合は、出張相談も可能です。まずは電話にてお気軽にご相談ください。

対面相談予約電話 ☎0985-41-7832

- 受付日時 月・火・水・金・土曜 10:00～17:00（木・日・祝日は休み）
- 対象者 39歳までの子ども・若者またはそのご家族、関係者
- 場所 宮崎市旭1丁目2-2 宮崎県企業局庁舎2階



宮崎県  
福祉保健部 子ども政策局 子ども家庭課  
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10-1  
TEL0985-26-7041 / FAX0985-26-3416  
kodomo-katei@pref.miyazaki.lg.jp

※各支援制度の内容については、それぞれの担当部署へお問合せください。

電子ブックはこちらから→



日本のひなた宮崎県



## 宮崎県の中学生・高校生のみなさんへ

みなさん、将来の夢はもう見つかっていますか？ 今まさに探している途中という人もいれば、夢に向かって一生懸命頑張っている人もいます。また、将来自分はどんな進路をたどっていくのだろうと不安を抱えている人もいるかもしれません。

この「桜さく成長応援ガイド」は、みなさんの夢の実現を応援するため、進学や就職などに関する支援制度をまとめたガイドブックです。高校・大学などへ進学するには受験料や入学金など、一人暮らしをする場合には生活費など、様々な場面で費用がかかりますが、そこで助けとなるのが支援制度です。将来のことを考える時、進路に悩んだ時などにぜひ役立ててください。おうちの方や学校の先生とも相談して自分を助けてくれる支援制度を探してみましょう。

みなさんがそれぞれの夢に向かって進んでいけるように応援しています！



# 桜さく

## 成長応援ガイド

### Contents

支援制度一覧	4
教えて！センパイ（先輩たちの事例）	6
進学のための支援制度（高校生編）	12
進学のための支援制度（中学生編）	19
就職のための支援制度	25
そのほかの支援制度	29
宮崎県内のこども食堂	32
宮崎県内の高校・大学等一覧	38



ひなた高校 進路指導担当  
**今田 ススム**

迷える生徒に全力でぶつかる熱血先生。一緒にいると体感温度が2℃ぐらい上がる。



ひなた高校 新米教師  
**明石 未来**

今田ススム先生の教え子。夢だった先生になり、母校に赴任した。一見クールだが、情に厚く、生徒の力になりたいと思っている。

支援制度一覧

	12歳	15歳	18歳	
	中学校	高等学校等	大学等・就職	
進学のための支援制度			高等教育の修学支援新制度 P12	
		日本学生支援機構貸与奨学金 [高等専門学校/大学、短期大学、専修学校(専門課程)、大学院]※高専と大学等はそれぞれ申請が必要になります。	P13-19	
			公益財団法人 宮崎県奨学会奨学資金 P14	
		母子父子寡婦福祉資金 [修学資金・就学支度資金]	P14-22	
		宮崎県育英資金 [高等学校 / 大学、短期大学、専修学校]※高校と大学等はそれぞれ申請が必要になります。	P15-21	
		生活福祉資金 [教育支援費・就学支度費]	P15-22	
			県立農業大学校授業料免除制度 P16	
			宮崎県獣医師確保修学資金 P16	
			宮崎県看護師等修学資金 P17	
			保育士修学資金 P17	
			介護福祉士修学資金等貸付制度 [介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金] P18	
		交通遺児育英会奨学金 [高校・高専奨学金 / 大学・短大奨学金]	P18-24	
		公立高校等に通う生徒への授業料支援制度	P20	
		私立高校等に通う生徒への授業料支援制度	P20	
			私立高等学校等専攻科に通う生徒への授業料支援制度 P20	
		高等学校等奨学給付金 (授業料以外の教育費に対する支援)	P21	
			私立高等学校専攻科奨学給付金 (私立高等学校専攻科へ在学する生徒に対する支援) P21	
	生活保護 教育扶助		生業扶助 (高等学校等就学費)	P22-23
			進学準備給付金	P16
			福祉系高校修学資金貸付制度	P23
		特別支援教育就学奨励費	P23	
		交通遺児に対する支援事業	P24	
		小・中学生向けの就学援助	P24	
		交通遺児育英会奨学金 [高校・高専奨学金]	P24	
就職のための支援制度				生活保護 [就職準備給付金] [就職支度費] P25
				母子父子寡婦福祉資金 [就職支度資金] P25
				介護福祉士修学資金等貸付制度 [介護福祉士実務者研修受講資金][離職した介護人材の再就職準備金][障害福祉分野就職支援金][介護分野就職支援金] P26
			保育士就職準備金貸付 P27	
			新規就農者育成総合対策 [就職準備資金] P27	
			次世代人材投資 (準備型) 資金 P27	
			新規就農者育成総合対策 [経営開始資金] P27	
			ひなた創生のための奨学金返還支援事業 P28	
			県立産業技術専門学校での技能習得 P28	
	その他の支援制度		児童扶養手当	P29
		生活困窮者自立支援制度	P29	
			児童養護施設退所者等自立支援資金 P30	
		児童養護施設等の生徒への受験料等支援	P30	
		就職等相談窓口 [ヤング JOB サポートみやざき] [みやざき若者サポートステーション]	P31	
		宮崎県教育委員会の教育相談 [来訪相談・24時間子供 SOS ダイアル・宮崎県子ども SNS 相談・ひなた子どもネット相談]	P31	
		こども食堂 P32-37		



# 教えて！センパイ

## 進学するには どれくらい費用がかかるの？

### 進学費用 1

#### 受験料

入学試験を受けるのに必要なお金が受験料です。  
遠方の大学を受ける場合には、**交通費や宿泊代など、受験料以外の出費も**考慮しておきましょう。

- ▼受験料
  - 国公立大学 17,000円
  - 私立大学 約35,000円
- ▼大学入学共通テスト検定料  
18,000円

#### ▼大学入試にかかる費用シミュレーション

大学入学共通テスト検定料	18,000円
受験料 [国立大]	17,000円
受験料 [私立大]	35,000円×2校
交通費 [往復]	30,000円×2回
宿泊料	8,000円×2回
合計	181,000円

※地元の国立大学と首都圏の私立大学2校を受験する場合

大学や専門学校等に進学するには  
どれくらい費用がかかるのかを  
まとめてみました！

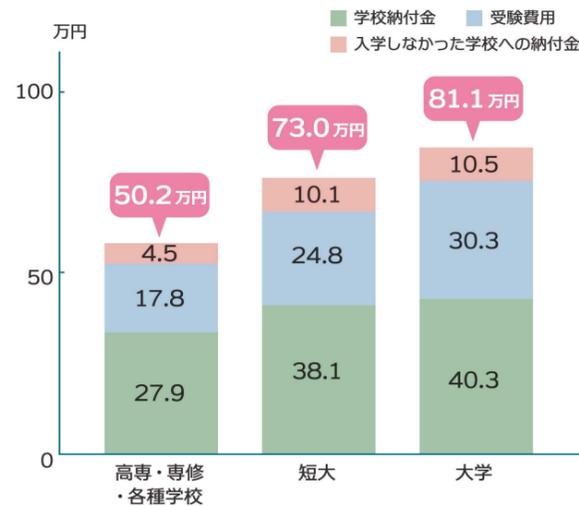


### 進学費用 2

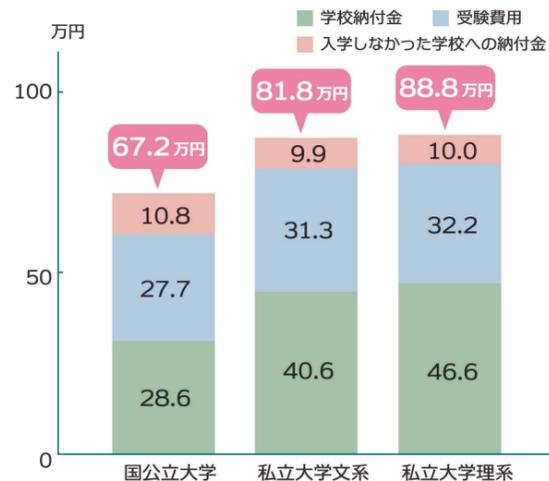
#### 入学費用

試験に合格したら次に必要なのが入学費用。同時に初年度授業料の一部や施設設備費、住居探しなどの費用も必要です。

#### ▼入学先別にみた 1人当たりの入学費用



#### ▼国公立・私立別にみた 1人当たりの入学費用



出典：日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」(令和3年度)

### 進学費用 3

#### 授業料

授業料は国公立か私立か、さらに学部によって異なります。

#### ▼授業料

- 国公立大学 535,800円/年
- 私立大学 約1,268,722円/年 [施設設備費等を含む]

※大学の費用はすべて宮崎県内の平均額です。

最近、大学生にとって  
パソコンは必須となっています。

教科書代も忘れずに。



#### 進学する際にはこんな費用も必要です。

- 初年度納付金 入学する大学に納付する入学金、授業料など
- 教科書・教材購入費 パソコン、教科書など
- 住居に関連する費用 住まいを探しに行くための交通費や宿泊費、敷金・礼金・斡旋手数料、前払い分の家賃など
- 生活用品購入費 家具、家電、寝具、日用雑貨、衣類など
- その他 引越し費用、4月分の生活費など

### 生活費のことも考えておこう！

遠方の大学や専門学校に入学したら  
授業料以外にも住居費や食費などの  
生活費が必要だよ！



#### 大学生・短大生(昼間部)の地域別生活費(1ヵ月あたり) [学費を除く] ※平均値

東京圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)

自宅 46,308円 学寮 93,179円 下宿・アパート 113,000円

京阪神圏(京都府・大阪府・兵庫県)

自宅 33,167円 学寮 75,213円 下宿・アパート 91,779円

その他の地域

自宅 24,063円 学寮 61,063円 下宿・アパート 70,533円

[令和4年度 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活調査結果より独自に算出]

#### 1ヵ月の生活費内訳 ※全国の平均値

	自宅	学寮	下宿・アパート
食費	6,715円	14,031円	18,754円
住居・光熱費	-	20,927円	35,946円
保健衛生費	3,977円	2,550円	4,533円
娯楽・し好費	10,592円	7,283円	10,333円
その他の日常費	13,146円	10,881円	13,642円
合計(生活費)	34,430円	55,672円	83,208円

[令和4年度 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活調査結果より独自に算出]



# どんなふうに奨学金を活用しているの?

※ 各ケースの支出内訳にある「授業料」は年額を月額で計算しています。

約5割の学生が奨学金を利用しているわ。その中でも最も利用者が多い「日本学生支援機構貸与奨学金」を利用している先輩たちの例を見てみましょう。



## CASE 1

### 県内の国立大学へ自宅から通う M さん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

#### ▼収入

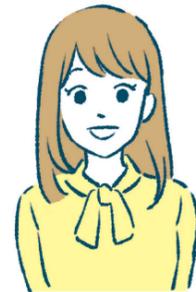
**95,000円**

- 第一種 ……45,000円
- 第二種 ……50,000円

#### ▼支出

**83,796円**

- 授業料 ……44,650円
- 生活費
  - ・食費、住居費…11,431円
  - ・教育娯楽費等…14,569円
  - ・その他 ……13,146円



奨学金があったので大学への進学を迷うことはありませんでした。自分が借ったお金で学費の一部を払っていると思うと勉強に一段と身が入ります。

## CASE 2

### 県内の私立大学へ自宅から通う S さん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

#### ▼収入

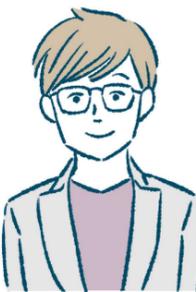
**174,000円**

- 第一種 ……54,000円
- 第二種 ……90,000円
- アルバイト…30,000円

#### ▼支出

**144,873円**

- 授業料 ……105,727円
- 生活費
  - ・食費、住居費 ……11,431円
  - ・教育娯楽費等…14,569円
  - ・その他 ……13,146円



中学生の頃から続けていた吹奏楽をさらに高いレベルで続けたくて私立大学に進学しました。奨学金があったからこそ今もこうやって目標に向かって進むことができている。

## CASE 3

### 県外の国立大学へ自宅外から通う F さん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

#### ▼収入

**161,000円**

- 第一種 ……51,000円
- 第二種 ……80,000円
- アルバイト…30,000円

#### ▼支出

**127,858円**

- 授業料 ……44,650円
- 生活費
  - ・食費 ……18,754円
  - ・住居費 ……35,946円
  - ・教育娯楽費等…14,866円
  - ・その他 ……13,642円



自分の未来は自分で切り開く。そんな思いで奨学金を利用しました。自営業を営んでいる両親にもなるべく負担をかけたくありませんでしたし。

## CASE 4

### 県外の私立大学へ自宅外から通う Y さん

「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

#### ▼収入

**214,000円**

- 第一種 ……64,000円
- 第二種 ……120,000円
- アルバイト…30,000円

#### ▼支出

**188,935円**

- 授業料 ……105,727円
- 生活費
  - ・食費 ……18,754円
  - ・住居費 ……35,946円
  - ・教育娯楽費等…14,866円
  - ・その他 ……13,642円



憧れだった研究者を目指して関東の大学で勉強しています。学費以外に生活費も必要なので、奨学金無しでの進学は考えられませんでした。これから夢に向かってがんばります!

## CASE 5

### 県内の私立大学へ自宅から通う U さん

「高等教育の修学支援新制度」の給付奨学金(第I区分)と「日本学生支援機構貸与奨学金」第一種と第二種を利用

#### ▼収入

**146,600円**

- 給付型奨学金…38,300円※1
- 授業料減免額…58,300円※1
- 第一種 ……0円※2
- 第二種 ……20,000円
- アルバイト…30,000円

#### ▼支出

**144,873円**

- 授業料 ……105,727円
- 生活費
  - ・食費・住居費 ……11,431円
  - ・教育娯楽費等…14,569円
  - ・その他 ……13,146円



パラアスリートたちのスポーツ用装具を目にして自分も開発したいと思いました。大学では工学を学び、障がいを持つ人たちの支えになれるよう毎日頑張っています。

※1 給付奨学金と授業料減免額の年額を月額で計算しています。  
※2 給付奨学金(第I区分)を受けている場合、第一種奨学金の貸与月額は「0円」に調整されます。

## おさえておこう!

先輩たちの事例は参考になったかな? 今ここではおさえておきたいポイントを紹介しておくぞ。



### ポイント① アルバイトについて

実験や実習などでアルバイトができない学部や、試験・就職活動等でアルバイトができない学年もあります。

### ポイント② 生活費について

生活費は全国の前平均値(P6-7参照)のため地域によって異なり、都市部では増額することが見込まれます。

### ポイント③ 支出と収入について

収入が支出を上回って残る場合は、3・4年次のアルバイトができない期間や将来の返還のために積み立てておく必要があります。



# 月々の返還額は どれくらいなの?

貸与型の奨学金は返還が必須です。  
前ページで紹介している  
「日本学生支援機構貸与奨学金」を  
利用中の先輩たちの  
返還例を確認してみましょう。



## 県内の国立大学へ自宅から通う M さんの返済例

### ▼4年間の貸与総額

○第一種...2,160,000円(45,000円/月) → 14年間で返済する場合 **12,857円/月**  
○第二種...2,400,000円(50,000円/月) → 15年間で返済する場合 **15,157円/月**



## 県内の私立大学へ自宅から通う S さんの返済例

### ▼4年間の貸与総額

○第一種...2,592,000円(54,000円/月) → 15年間で返済する場合 **14,400円/月**  
○第二種...4,320,000円(90,000円/月) → 20年間で返済する場合 **21,271円/月**



## 県外の国立大学へ自宅外から通う F さんの返済例

### ▼4年間の貸与総額

○第一種...2,448,000円(51,000円/月) → 15年間で返済する場合 **13,600円/月**  
○第二種...3,840,000円(80,000円/月) → 20年間で返済する場合 **18,907円/月**



## 県外の私立大学へ自宅外から通う Y さんの返済例

### ▼4年間の貸与総額

○第一種...3,072,000円( 64,000円/月) → 18年間で返済する場合 **14,222円/月**  
○第二種...5,760,000円(120,000円/月) → 20年間で返済する場合 **28,362円/月**

◎日本学生支援機構の返還期間は最長20年です。  
※第一種のみ、第二種のみを利用した場合はそれぞれの返還額となります。  
※第二種奨学金の返還月額は2025年3月貸与終了者の利率1.641%で算出しています。  
※併用して貸与を受けた奨学金の貸与終了年月が同じ場合は、返還年数と毎月の返還額が上記と異なります。

## 「宮崎県育英資金(一般)」を利用した場合の月々の返済額

### 国公立高校の自宅通学で貸与月額18,000円を3年間借りた場合

#### ▼3年間の貸与総額

○648,000円(18,000円/月) → 12年間で返済する場合 **4,500円/月**

### 私立高校の自宅通学で貸与月額30,000円を3年間借りた場合

#### ▼3年間の貸与総額

○1,080,000円(30,000円/月) → 12年間で返済する場合 **7,500円/月**

◎宮崎県育英資金の返還期間は貸与期間の4倍以内(最大20年)です。

# Q&A もっと知りたい奨学金

## Q1

### 複数の奨学金の貸与を受けられますか?

奨学金には、他の奨学金との重複貸与を認めないものもありますので、学校の先生や各問合せ先に確認してください。ただし、複数の貸与が可能であっても、返還が必要な奨学金の場合は、返還時の負担が大きくなるので、将来のことをしっかり考えて判断することが必要です。

## Q2

### 成績があまり良くなくても奨学金は借りられますか?

奨学金によっては成績要件があります。借りられるようにしっかり勉強しましょう。

## Q4

### (連帯)保証人ってなんですか?

借りたお金を返せないときに、あなたに代わって返還をする義務のある人(保護者等)のことです。日本学生支援機構の貸与奨学金を申し込むときには、「①機関保証に加入する(機関保証)」または「②連帯保証人と保証人を選任する(人的保証)」のいずれかを選択する必要があります。連帯保証人(原則父母)は、あなたが返還すべき返還未済額の全額、保証人(原則おじ・おば等)は、あなたが返還すべき返還未済額の2分の1をあなたに代わって返還する義務があります。大切なことなので、しっかり説明をした上で連帯保証人・保証人になってもらいましょう。

## Q3

### 休学や留年した場合奨学金はどうなりますか?

休学や留年、退学した場合、奨学金の貸与は停止または終了する場合があります。将来の目標を達成するためにも、勉学に励みましょう。

## Q5

### 病気やけがで仕事に就けない場合や収入が少ない場合返還はどうなりますか?

返還が困難な場合には、猶予(先延ばし)制度や減額返還制度が利用できる場合がありますので、まずは相談してください。また、そのような事態になった場合を十分に考え、どのように返還するかを、連帯保証人・保証人である保護者等と話し合っておくことが必要です。

## Q6

### もしも返還をしなかったらどうなりますか?

正当な理由もなく返還が遅れる場合や返還しない場合には、あなただけでなく、連帯保証人・保証人に対しても返還についての文書の送付や電話連絡などが行われます。それでも返還しない場合は、裁判所に返還請求を申し立てられる場合があるので、返還のことはしっかりと考えてください。

## Q7

### 返還したお金はどうなりますか?

卒業したみなさんからの返還金は、次の後輩たちへの奨学金として利用されます。みなさんの返還が滞ると後輩たちに貸し出す奨学金が足りなくなってしまうので、後輩たちのためにしっかりと返還しましょう。

毎月の給料から返還していくことになるので、しっかりとした返還計画を立てておくんだぞ!



新規学卒者(大学)の賃金平均→全国平均 237,300円  
[厚生労働省令和5年賃金構造基本統計調査結果の概況より]

## 大学・短大・専修（専門）学校へ 進学を希望する人のための支援制度

進学を希望する高校生とその保護者等のみならずへ。

奨学金や福祉資金、進学を応援するための  
さまざまな支援を紹介します。



### 給付 高等教育の修学支援新制度

住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯で、大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）等に進学を希望する学生に給付型奨学金の支給と授業料等減免の支援を行います。

※2025年度（令和7年度）より支援対象が拡大されました。

#### ▼支援対象となる学校

大学、短期大学、高等専門学校（4・5年生）、専修学校（専門課程）で国等の確認を受けた学校

#### ▼支援対象となる人

- ・世帯収入や資産の要件を満たしていること
- ・学力基準を満たしていること（下記のいずれか）
  - ①高等学校等における全履修科目の評定平均値が5段階評価で3.5以上であること
  - ②将来、社会で自立し、および活躍する目標を持って、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること（高等学校等が成績だけで判断せずレポートなどで学ぶ意欲を評価）

#### ▼支援額の区分

世帯構成や収入などに応じて支援額の区分が決定します。

2024年度より、多子世帯や私立理工農系の学科等に通う学生への支援が拡大されました。

- 年収約270万円程度（住民税非課税世帯）→ 第Ⅰ区分
- 年収約300万円程度 → 第Ⅱ区分
- 年収約380万円程度 → 第Ⅲ区分
- 年収約600万円程度のうち
  - ・扶養する子どもが3人以上いる世帯（多子世帯）→ 第Ⅳ区分①
  - ・私立理工農系の学科等に在籍している場合 → 第Ⅳ区分②（授業料等減免のみ）

※上記目安年収はあくまでも目安です。世帯構成によって目安年収が変わることをご留意ください。  
※多子世帯の要件に該当する場合は、所得制限に関係なく、一定の額まで授業料等減免を受けることができます。

#### ▼給付型奨学金の支援月額

区分	自宅	自宅外	
国公立	大学・短大・専門学校	29,200円	66,700円
	高等専門学校	17,500円	34,200円
私立	大学・短大・専門学校	38,300円	75,800円
	高等専門学校	26,700円	43,300円

- 第Ⅰ区分…左記表額
- 第Ⅱ区分…左記表額の2/3
- 第Ⅲ区分…左記表額の1/3
- 第Ⅳ区分①…左記表額の1/4
- ※第Ⅳ区分②は対象外

※詳しくは日本学生機構のホームページをご確認ください。

- 申込窓口 在学する学校
- 申込期間 在学する学校へお問い合わせください

◎問合せ先 ◇日本学生支援機構（JASSO） <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>  
◇日本学生支援機構奨学金相談センター  
☎0570-666-301 ※月～金曜 9～20時（土日祝日、年末年始を除く）



#### ▼入学金と授業料の免除・減額の年額

区分	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	約280,000円	約540,000円	約260,000円	約700,000円
短期大学	約170,000円	約390,000円	約250,000円	約620,000円
高等専門学校	約80,000円	約230,000円	約130,000円	約700,000円
専門学校	約70,000円	約170,000円	約160,000円	約590,000円

※学校の授業料等を上限として支援します。

- 申込窓口 進学する学校等
- 申請期間 4月頃

◎問合せ先 ◇文部科学省 <https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



- 第Ⅰ区分…左記表額
- 第Ⅱ区分…左記表額の2/3
- 第Ⅲ区分…左記表額の1/3
- 第Ⅳ区分①…左記表額
- 第Ⅳ区分②…左記表額の1/3または1/4

#### 申請方法とスケジュール

春頃	給付型奨学金の対象かどうかを日本学生支援機構（JASSO）のサイトで調べましょう。「対象かもしれない」と思ったら、学校から申請書類をもらいましょう。	マイナンバーの提出が必要
春～夏頃	JASSOの奨学金申込サイト「スカラネット」で申し込みましょう。	[「スカラネット」]
秋・冬頃	審査結果の通知がJASSOから学校に届きます。（予約採用の候補者決定通知）	
4月	対象となる学校に入学。候補者決定通知を進学先の学校に提出し、「スカラネット」で進学届を提出。授業料等の減免は、進学先で手続きします。	

### 貸与 日本学生支援機構貸与奨学金

国内の大学・短大・専修学校（専門課程）・大学院で学ぶ人のための国の奨学金制度。無利子の「第一種」と有利子の「第二種」があります。

#### ▼貸与限度額・月額

##### ■第一種（無利子）※最高月額

区分	自宅	自宅外	
大学	国公立	45,000円	51,000円
	私立	54,000円	64,000円
短大・専修（専門）	国公立	45,000円	51,000円
	私立	53,000円	60,000円

##### ■第二種（有利子）

区分	金額
大学	20,000円～120,000円の1万円単位からいずれかを選択
短大・専修（専門）	

※第一種奨学金の上表以外の月額については、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。  
なお、上表の金額の利用には第一種・第二種併用貸与の家計基準を満たしている必要があります。  
※第一種奨学金と給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

#### ▼入学時特別増額貸与

初回振込時に10万円、20万円、30万円、40万円、50万円からいずれかを増額します。※入学後の貸与

- 申込窓口 在学する学校等
- 返還期間 貸与総額により決定（最大20年）
- 申請期間 ○予約採用⇒高校3年生春頃 ○在学採用（進学先の学校で申込）⇒毎年春および秋  
○緊急採用・応急採用⇒随時

- ◆第一種、第二種、入学時特別増額貸与奨学金の併用可。入学時特別増額貸与奨学金だけの貸与不可。
- ◆宮崎県英資金との併用不可。

◎問合せ先 ◇日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>  
◇日本学生支援機構奨学金相談センター ☎0570-666-301 ※月曜～金曜 9時～20時（土日祝日、年末年始を除く）



## 貸与無利子 公益財団法人 宮崎県奨学会奨学資金

将来有能な人材、宮崎県の教員を目指す学生を応援。  
向学心がありながらも経済的理由により修学が困難な場合に奨学金を貸与します。

### ▼応募資格

- ①宮崎県に本籍を有する人、または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している人
- ②その年度の4月に大学に入学した人（在学中であっても認められる場合あり）

### ▼貸与月額

区分		貸付額
大学	国公立	25,000円
	私立	

- ①貸与型奨学金
- ②免除型奨学金  
（宮崎県の教員として一定期間勤務した場合、貸与した奨学金の返済が免除されます）

- 申込窓口 在学する大学 ■返還期間 貸与を受けた期間の3倍以内
- 申請期間 4月～6月中旬（各大学に申請書を配付）

◆他の奨学金との併用不可。ただし、給付型の奨学金とは併用可。

◎問合せ先 ◇公益財団法人 宮崎県奨学会 ☎0985-26-7237（県教育庁高校教育課内）



## 貸与無利子 母子父子寡婦福祉資金【修学資金・就学支度資金】

ひとり親家庭の子が大学・短期大学・専修学校等で  
修学するのに必要な資金と入学するのに必要な資金を支援します。

### ▼貸与限度額

#### ■修学資金（月額） ※修学に必要な資金

区分	区分	
	自宅	自宅外
大学	国公立	71,000円
	私立	108,500円
短大	国公立	67,500円
	私立	93,500円
専修（専門）	国公立	67,500円
	私立	89,000円

#### ■就学支度資金 ※入学に必要な資金

区分	区分	
	自宅	自宅外
大学	国公立	410,000円
	私立	580,000円
短大・専修（専門）	国公立	410,000円
	私立	580,000円

※前年度の所得や修学支援新制度の利用等によって貸付限度額が変わる場合があります。

- 申込窓口 ○市にお住まいの方⇒各市役所の子ども福祉担当課  
○町村にお住まいの方⇒県福祉子どもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
- 返還期間 原則として修学期間の4倍以内 ■申請期間 修学資金は随時。就学支度金は入学式のある月の末日まで

※修学資金については宮崎県育英資金との併用原則不可。

◎問合せ先 ◇県子ども家庭課 ☎0985-26-7041  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html>

◇宮崎市にお住まいの方⇒宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765 【E-mail】 10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp



## 貸与無利子 宮崎県育英資金 ※ひなた創生のための奨学金返還支援事業対象

保護者等が宮崎県内に居住していて  
国内の大学・短期大学・専修（専門）学校で学ぶ人に奨学金を貸与します。

### ▼貸与月額

#### ■大学

学校種別・通学の方法	区分		
	区分①	区分②	区分③
国公立	自宅	44,000円	33,000円
	自宅外	50,000円	38,000円
私立	自宅	53,000円	40,000円
	自宅外	63,000円	48,000円

※3つの金額から選択可能です。

#### ■短大・専修（専門）

学校種別・通学の方法	区分		
	区分①	区分②	区分③
国公立	自宅	44,000円	33,000円
	自宅外	50,000円	38,000円
私立	自宅	52,000円	39,000円
	自宅外	59,000円	45,000円

※3つの金額から選択可能です。

- 申込窓口 在学する学校 ■返還期間 貸与を受けた期間の4倍以内（最大20年）
- 申請期間 入学時または在学中の3月下旬～4月下旬  
※年度途中で家計が急変した学生に対する緊急採用制度があります。

※日本学生支援機構貸与奨学金、母子父子寡婦福祉資金（修学資金）との併用原則不可。

◎問合せ先 ◇在学する学校、または県教育庁財務福利課育英資金室 ☎0985-32-4472  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikeuishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html>



## 貸与無利子 生活福祉資金【教育支援費・就学支度費】

低所得者世帯（市町村民税非課税世帯程度）の就学者を対象に  
就学するのに必要な「教育支援費」、入学時に必要な「就学支度費」を支援します。

### ▼貸与限度額

区分	貸付額	
	教育支援費	就学支度費
高校	35,000円以内/月	500,000円以内
高専	60,000円以内/月	
大学	65,000円以内/月	
短大・専修（専門）	60,000円以内/月	

※日本学生支援機構奨学金など他の制度の利用が優先されるため、本資金の申請時に日本学生支援機構奨学金などを申し込んでおく必要があります。それでも不足する場合に審査の上、費用の貸付を行います。

- 申込窓口 お住まいの各市町村社会福祉協議会
- 返還期間 貸与金額により4年～20年以内（卒業後6月以内は据置期間）
- 申請期間 随時 ※就学支度費は原則として入学前（3月末）まで
- 連帯債務者等 ①就学者世帯の「生計中心者」に連帯債務者になっていただきます。  
②世帯の収入・負債等の状況によって必要とされる場合には、連帯保証人（別生計、別世帯）に債務に加わっていただきます。

◎問合せ先 ◇お住まいの各市町村社会福祉協議会

## 給付 生活保護 [進学準備給付金]

生活保護を受けている家庭の子が大学進学の際に新生活を始めるための費用として一時金を給付します。

### ▼給付額

■自宅通学 100,000円 ■自宅外通学 300,000円

- 申込窓口 ○市にお住まいの方→市福祉事務所  
○町村にお住まいの方→県福祉事務所または町村役場の福祉担当課
- ◎問合せ先 ◇市にお住まいの方→市福祉事務所  
◇町村にお住まいの方→県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

## 給付 県立農業大学校授業料免除制度

農業大学校で学びたい人が経済的理由などで進学が困難な場合に授業料を免除します。

本制度以外に「高等教育の修学支援新制度」も利用可能です。詳細はP12-13をご覧ください。

- 申込窓口 県立農業大学校  
■申請期間 4月中
- ◎問合せ先 ◇県立農業大学校 ☎0983-23-0120  
<https://www.majc.ac.jp/>



## 給付 宮崎県獣医師確保修学資金

大学卒業後に宮崎県職員の獣医師として働く意思のある人に修学資金を給付。一定期間従事する等の条件を満たせば修学資金の返済が全額免除されます。

### ▼支援対象となる人

- ①地域枠 高校3年生等 (対象大学のうち、希望する大学の選考基準を満たす者)  
②一般枠 獣医学生

### ▼給付限度額

■地域枠 給付期間は6年間

区分	給付額
入学準備金 (入学金+1年次前期授業料+実習費用等)	国公立 550,000円以内
	私立 1,750,000円以内
修学資金	国公立 100,000円/月
	私立 180,000円/月

■一般枠 給付期間は1~6年間

区分	給付額
修学資金	国公立 100,000円/月
	私立 180,000円/月

- 申込窓口 県農政水産部畜産局 家畜防疫対策課 防疫企画担当
- 申請期間 ○地域枠→令和7年6月9日(月)~令和7年9月5日(金)  
○一般枠→[第1回] 令和7年7月31日(木)まで  
[第2回] 令和7年11月28日(金)まで ※6年生は対象外  
[第3回] 令和8年1月13日(火)まで ※6年生は対象外
- ◎問合せ先 ◇県農政水産部畜産局家畜防疫対策課防疫企画担当 ☎0985-26-7139  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/shinsei-kachikuboeki/shigoto/chikusangyo/20210608112834.html>



## 貸与 無利子 宮崎県看護師等修学資金

看護師、保健師、助産師を目指して養成施設で学ぶ人で、卒業後に県内の特定施設等で働く意思のある人に修学資金を貸与します。

### ▼貸付額

■国・県が設置する養成施設 32,000円/月 ■民間の養成施設 36,000円/月

※制度が変更になる場合があります。詳細は、県医療政策課までお問合せください。  
※助産師養成施設の学生は、8,000円/月加算できます。

- 申込窓口 在学する養成施設 ※申請には養成施設の推薦が必要です。
- 返還期間 貸付を受けた期間と同一期間  
※養成施設卒業後1年以内に免許を取得し、かつ、宮崎県内の特定施設等(病床数200床未満の病院、診療所、訪問看護ステーション等)に直ちに就業し、引き続き5年間従事した場合には貸付金が返還免除になります。
- 申請期間 ○新規→入学後 ○継続→前年度2月末  
※継続は、引き続き貸付を受ける方。毎年度申請が必要です。

◎問合せ先 ◇県医療政策課 ☎0985-26-7450  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/iryoseisaku/kurashi/iryo/20160112171614.html>



## 貸与 無利子 保育士修学資金

県内外の保育士養成施設に在学し保育士を目指す学生で、卒業後に県内で保育士等として勤務をする意思のある人に修学資金等を貸与します。

### ▼貸付額

■修学資金 50,000円以内/月 ■入学・就職準備金 各200,000円以内

養成施設を卒業した日から1年以内に保育士の登録を行い、県内の保育施設に保育士等として5年間(過疎地域等は3年間)勤務した場合は、貸付金の返還が全額免除になります

※令和7年度から、貸付審査に係る家計基準を緩和します。

【これまで】日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準  
【令和7年度以降】日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準

- 申込窓口 在学する養成施設 ※申請には養成施設の推薦が必要です。
- 申請期間 令和7年4月7日~9月30日

◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424  
<https://www.mkensha.or.jp/advance/childminder.html>



**貸与 無利子 介護福祉士修学資金等貸付制度 [介護福祉士修学資金・社会福祉士修学資金]**

介護福祉士または社会福祉士を目指して専門学校等の養成施設で学ぶ人で、卒業後、県内で介護または相談援助業務に従事する意思のある人に修学資金等を貸与します。

**▼貸付額**

- 修学資金 50,000円以内/月 ■入学・就職準備金 各200,000円以内
- ※P12の「高等教育の修学支援新制度」を併用する場合は、貸付申請額から減額して貸付決定する場合があります。
- 生活費加算 30,000円以内/月 ■国家試験受験対策費用 40,000円以内/年
- ※生活加算費は生活保護受給世帯の世帯員に限ります。 ※介護福祉士修学資金に限ります。

養成施設を卒業した日から1年以内に介護福祉士または社会福祉士の登録を行い、県内において介護または相談援助業務に5年間(過疎地域等は3年間)従事した場合に貸付金が全額返還免除になります。

- 申込窓口 在学する養成施設等 ※申請には養成施設等の推薦が必要です。
  - 申請期間 ○養成施設入学前→高校3年生の9月~12月 ○養成施設入学後→4月末まで
- ◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424  
<https://www.mkensha.or.jp/advance/>



**貸与 無利子 交通遺児育英会奨学金 [大学・短大奨学金]**

保護者(主に父親か母親)が道路上の交通事故\*で亡くなったまたは後遺障害者になったために働くことができず、経済的に困っている高等学校以上の生徒・学生のための奨学金です。

\*道路上での車両等の交通による人の死傷が起きた事故です。人对車両、車両相互、車両単独のほか、踏み切りでの事故、路面を走っている電車との事故、単車や自転車に乗っているときの事故が該当します。鉄道事故や飛行機事故・海難事故は対象にはなりません。

**▼貸与・貸付額**

- 奨学金(月額) 40,000円/50,000円/60,000円から選択(うち一律20,000円は給付)
- 入学一時金 400,000円/600,000円/800,000円から選択
- 進学準備金 400,000円/600,000円/800,000円から選択(高校奨学生のみ制度)
- ※進学準備金の貸与を受けた方は、進学後の入学一時金は貸与されません。

- 申込窓口 在学する学校等 ■返還期間 最長20年
  - 申請期間 [第1次] 令和7年8月31日 [第2次] 令和8年1月31日 [在学募集] 令和7年10月30日
- ◎問合せ先 ◇公益財団法人 交通遺児育英会 [電話] ☎0120-521286  
<http://www.kotsuiji.com/>



**CHECK!!**

交通遺児育英会以外にも交通事故被害者援護制度があります。



お気軽に相談ください

- 独立行政法人 自動車事故対策機構 ☎03-5608-7560(本部)
- (公財)交通遺児等育成基金  
[交通遺児育成基金事業] ☎0120-16-3611  
[交通遺児等援護事業] ☎03-3237-0158
- (財)道路厚生会 ☎03-3288-8393

**高校・高等専門学校等へ 進学を希望する人のための支援制度**

進学を希望する中学生とその保護者等のみなさんへ。



奨学金や福祉資金、進学を応援するためのさまざまな支援を紹介します。

**貸与 日本学生支援機構貸与奨学金**

国内の高等専門学校\*で学ぶ学生のための奨学金。経済的理由で高等専門学校への就学が困難な生徒を支援します。

\*実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関で「高専」と呼ばれています。全国に国公立合わせて57校あり、全体で約6万人の学生が学んでいます。

**▼貸与限度額**

■第一種(無利子)

区分		自宅	自宅外
1~3年生	国公立	21,000円	22,500円
	私立	32,000円	35,000円
4・5年生	国公立	45,000円	51,000円
	私立	53,000円	60,000円

※1~3年生については、上表の金額以外に貸与月額10,000円を選択することができます。  
 ※4~5年生の上表以外の月額については、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。  
 ※4~5年生で給付奨学金を併せて利用する場合、貸与月額が制限されます。

■第二種(有利子) ※4・5年生が対象 20,000円~120,000万円の10,000円単位の金額からいずれかを選択

- 申込窓口 在学する高等専門学校 ■返還期間 貸与総額により決定(最大20年)
- 申請期間 ○在学採用→春および秋 ○緊急採用・応急採用→随時
- ※予約採用は行っていません。※応急採用は4・5年生のみ。

※第一種は、宮崎県育英資金との併用不可。4年次進級時に貸与月額増額。



◎問合せ先 ◇日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>  
 ◇日本学生支援機構奨学金相談センター ☎0570-666-301 ※月曜~金曜9時~20時(土日祝日、年末年始を除く)

**CHECK!!**

高校受験から在学時にかかる費用をまとめてみました。

**公立高校**

- 受験料 2,200円(定時制950円)
- 入学金 5,650円(定時制2,100円/通信制500円)
- 授業料 9,900円/月  
(定時制1,620円/履修科目1単位)  
(通信制 230円/履修科目1単位)

**私立高校**

- 受験料 10,000円
- 入学金 約190,000円
- 授業料 約24,000円/月

**都城高専**

- 受験料 16,500円
- 入学金 84,600円
- 授業料 234,600円/年

[宮崎県 こども家庭課調べ]  
 ※金額は学校によって異なります。

他にもPTA会費、修学旅行費等の学校徴収金や制服・体操服等、学校指定物品代などもかかるんだって。



## 給付 公立高校等に通う生徒への授業料支援制度

公立の高等学校等に通う生徒の授業料を支援します。  
授業料に対し、就学支援金または臨時支援金を支給(学校で相殺)しますので、  
授業料の実質的な負担はありません。

※住民税未申告の場合、支援を受けられない可能性がありますので、必ず申告をお願いします。

### ▼給付額

- ①高等学校等就学支援金 年額 118,800円(年収約910万円未満世帯の高校生)
- ②高校生等臨時支援金 年額 118,800円(年収約910万円以上世帯の高校生)

■申込窓口 在学する高等学校等 ■申請期間 4月(1年生のみ)、6・7月(全学年)

◎問合せ先 ◇県教育庁高校教育課 ☎0985-26-7237  
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokokyoiku/index.html>



県教育庁高校教育課

## 給付 私立高校等に通う生徒への授業料支援制度

私立の高等学校等に通う生徒の授業料を支援します。  
令和7年度は所得に応じて支援金の金額が変わります。  
令和8年度以降は所得制限の撤廃、支援金額の引上げが国において検討されています。

※家計急変事由(疾病・負傷等による休職や離職、自己の責めに帰することのできない理由による離職など)が発生し、  
世帯年収が約590万円未満相当まで減少した場合は、家計急変支援の対象となる可能性があります。  
家計急変支援の要件を満たす可能性がある場合は、学校または県担当課に相談してください。

※住民税未申告の場合、支援を受けられない可能性がありますので、必ず申告をお願いします。

### ▼給付額

■私立高等学校・全日制(専修学校高等課程等を含む)		※学校の授業料が上限	
区分	給付額(月額)	支援金の種類	
年収約590万円未満世帯	33,000円	高等学校等就学支援金	
年収約590万円以上910万円未満世帯	9,900円	高等学校等就学支援金	
年収約910万円以上世帯	9,900円	高校生等臨時支援金	

■私立高等学校・通信制(専修学校高等課程の通信制を含む)		※学校の授業料が上限	
区分	給付額		支援金の種類
	定額授業料	単位制授業料	
年収約590万円未満世帯	24,750円/月	12,030円/単位	高等学校等就学支援金
年収約590万円以上910万円未満世帯	9,900円/月	4,812円/単位	高等学校等就学支援金
年収約910万円以上世帯	9,900円/月	4,812円/単位	高校生等臨時支援金

## 給付 私立高等学校専攻科に通う生徒への授業料支援制度

私立の高等学校専攻科に通う生徒の授業料を支援します。

### ▼給付額

■私立高等学校・専攻科		※学校の授業料の月額が上限(非課税に準ずる世帯は授業料の月額の1/2が上限)	
区分	年収目安	給付額(月額)	
多子世帯(扶養する子どもが3人以上)	所得制限なし	35,600円	
非多子世帯(扶養する子どもが2人以下)	年収約270万円未満相当(非課税世帯)	35,600円	
	年収約270万円以上380万円未満相当(非課税に準ずる世帯)	17,800円	

■申込窓口 在学する高等学校等 ■申請期間 4月(1年生のみ)、6・7月(全学年)

◎問合せ先 ◇県みやざき文化振興課 ☎0985-26-7118  
(私立高校等) <https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/kyoikukosodate/kyoiku/20230815143411.html>  
(私立高校専攻科) <https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/kyoikukosodate/kyoiku/20240228155922.html>



私立高校等



私立高校専攻科

## 給付 高等学校等奨学給付金

保護者等の道府県民税所得割額および市町村民税所得割額が非課税の人、  
生活保護(生業扶助)受給世帯の人の授業料以外の教育費を支援します。

### ▼給付額

■生活保護世帯(生業扶助受給世帯)

区分	給付額	
全日制 定時制	国公立	32,300円/年
	私立	52,600円/年
通信制	国公立	32,300円/年
	私立	52,600円/年

■非課税世帯

区分	給付額	
全日制 定時制	国公立	143,700円/年
	私立	152,000円/年
通信制	国公立	50,500円/年
	私立	52,100円/年

※令和7年度の年額です。 ※年に1回給付(返済不要) 修学旅行費用などにあてられます。  
※家計急変により、保護者等の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が、非課税相当まで減少した人も今年度の給付対象となります。

■申込窓口 在学する高等学校等 ※県外の方は、保護者の居住する都道府県へ申請してください。

◎問合せ先 ◇公立⇒県教育庁高校教育課 ☎0985-26-7237  
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokokyoiku/index.html>  
◇私立⇒県みやざき文化振興課 ☎0985-26-7118  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/kyoikukosodate/kyoiku/page00459.html>



県教育庁高校教育課



県みやざき文化振興課

## 給付 私立高等学校専攻科奨学給付金

私立高等学校専攻科に在学する生徒で、保護者等の道府県民税所得割額および市町村民税所得割額の  
合算額について、下表の区分にあてはまる人に給付されます。

### ▼給付額

区分	給付額	世帯年収の目安
非課税世帯	52,100円/年	～約270万円
100円～105,499円の世帯	10,420円/年	約270万円～約380万円
105,500円～264,499円の世帯 (扶養される子が3人以上いる世帯に限る)	10,420円/年	約380万円～約600万円

■申込窓口 在学する高等学校等 ※県外の方は、保護者の居住する都道府県へ申請してください。

◎問合せ先 ◇県みやざき文化振興課 ☎0985-26-7118  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-bunkashinko/kyoikukosodate/kyoiku/page00459.html>



県みやざき文化振興課

## 貸与 無利子 宮崎県育英資金 [高校・高専・専修(高等)学校奨学金]

保護者等が県内に居住していて、高等学校(中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部を含む)・  
高等専門学校・専修(高等課程)学校で学ぶ生徒に奨学金を貸与します。 ※ひなた創生のための奨学金返還支援事業対象

### ▼貸与月額 [3つの金額から選択可能]

■一般育英資金 ※保護者等が宮崎県内に居住している人

学校種別・通学の方法	区分			
	区分①	区分②	区分③	
国公立	自宅	18,000円	14,000円	9,000円
	自宅外	23,000円	18,000円	12,000円
私立	自宅	30,000円	23,000円	15,000円
	自宅外	35,000円	27,000円	18,000円

■へき地育英資金 ※保護者等が県で定めるへき地に居住している人

学校種別・通学の方法	区分			
	区分①	区分②	区分③	
国公立	自宅	27,000円	21,000円	14,000円
	自宅外	38,000円	29,000円	19,000円
私立	自宅	34,000円	26,000円	17,000円
	自宅外	45,000円	34,000円	23,000円

■申込窓口 在学する学校 ■返還期間 貸与を受けた期間の4倍以内(最大20年)

■申請期間 ○予約採用⇒中学3年生の7月～9月 ○在学採用⇒入学時または在学中の3月下旬～4月下旬  
※年度途中で家計が急変した生徒に対する緊急採用制度があります。

※日本学生支援機構貸与奨学金、母子父子寡婦福祉資金の修学資金との併用原則不可。

◎問合せ先 ◇在学する学校または県教育庁財務福利課育英資金室 ☎0985-32-4472  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html>



## 貸与 無利子 生活福祉資金 [教育支援費・就学支度費]

低所得者世帯（市町村民税非課税世帯程度）の就学者を対象に、就学するのに必要な「教育支援費」、入学する際に必要な「就学支度費」を支援します。

### ▼貸与限度額

区分	貸付額	
教育支援費	高校	35,000円以内/月
	高専	60,000円以内/月
	大学	65,000円以内/月
	短大・専修(専門)	60,000円以内/月
就学支度費	500,000円以内	

※日本学生支援機構奨学金など他の制度の利用が優先されるため、専門学校・短大・大学に進学予定の方は、本資金の申請時に日本学生支援機構奨学金などを申し込んでおく必要があります。それでも不足する場合に審査の上、費用の貸付を行います。

- 申込窓口 お住まいの各市町村社会福祉協議会
  - 返還期間 貸与金額により4年～20年以内（卒業後6カ月以内は据置期間）
  - 申請期間 随時 ※就学支度費は原則として入学前（3月末）まで
  - 連帯債務者等 ①就学者世帯の「生計中心者」に連帯債務者になっていただきます。  
②世帯の収入・負債等の状況によって必要とされる場合には、連帯保証人（別生計、別世帯）に債務に加わっていただきます。
- ◎問合せ先 ◇お住まいの各市町村社会福祉協議会

## 貸与 無利子 母子父子寡婦福祉資金 [修学資金・就学支度資金]

ひとり親家庭の子が高等学校・高等専門学校等で、修学するのに必要な資金と入学するのに必要な資金を支援します。

### ▼貸与限度額

#### ■修学資金（月額）

区分	自宅		自宅外	
	国公立	私立	国公立	私立
高校	27,000円	45,000円	34,500円	52,500円
	31,500円	48,000円	33,750円	52,500円

#### ■就学支度資金

区分	自宅		自宅外	
	国公立	私立	国公立	私立
高校	150,000円	410,000円	160,000円	420,000円
	410,000円	580,000円	430,000円	590,000円

- 申込窓口 ○市にお住まいの方→各市役所の子ども福祉担当課  
○町村にお住まいの方→県福祉こどもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
- 返還期間 原則として修学期間の4倍以内
- 申請期間 修学資金は随時。就学支度金は入学式のある月の末日まで。  
宮崎市にお住まいの方が就学支度資金を申請する場合は、入学前の3月末までにご相談ください。

※修学資金については、宮崎県育英資金との併用原則不可。

◎問合せ先 ◇県こども家庭課 ☎0985-26-7041  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html>  
◇宮崎市にお住まいの方→宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765 【E-mail】10jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp



## 給付 生活保護 [教育扶助]

生活保護を受けている世帯の小中学生を対象に、公立小中学校で必要な学用品代、給食費などの費用を支援します。

### ▼給付額

- 入学準備金 81,000円以内（中学校入学時）
- 基準額 [中学校] 5,300円/月 ■ 学習支援費 [中学校] 59,800円以内/年
- 教材代 学校長または教育委員会が指定するものの購入に必要な額（教材を購入する前に事前に相談してください）
- 給食費 保護者が負担すべき給食費の額

## 給付 生活保護 [生業扶助（高等学校等就学費）]

生活保護を受けている世帯の高校生を対象に、高校に必要な学用品代や通学費などの費用を支援します。

### ▼給付額

- 入学準備金 118,200円以内 ■ 基準額 7,300円/月 ■ 学習支援費 101,000円以内/年
- 教材代 正規の授業に使用する教材の購入に必要な額（教材を購入する前に事前に相談してください）
- 通学費 通学に必要な最小限の額（定期券を購入する前に事前に相談してください）
- 受験料（私立高校を含む） ■ 入学料（私立高校の場合は県立高校と同額）

- 申込窓口 ○市にお住まいの方→市福祉事務所 ○町村にお住まいの方→県福祉事務所または町村役場の福祉担当課
- ◎問合せ先 ◇市にお住まいの方→市福祉事務所  
◇町村にお住まいの方→県福祉事務所または町村役場の福祉担当課

## 貸与 無利子 福祉系高校修学資金貸付制度

介護福祉士の資格取得を目指して福祉系高校に在学する人で、卒業後、県内で介護職員等として従事する意思のある人に修学資金等を貸し付けます。

### ▼貸付額

- 修学準備金 30,000円以内 ※入学時に限ります。 ■ 介護実習費 30,000円以内/年
  - 国家試験受験対策費用 40,000円以内/年 ■ 就職準備金 200,000円以内 ※卒業後、就職する場合に限ります。
- 福祉系高校を卒業した日から1年以内（大学や短大、専門学校に進学した場合は大学等を卒業後）に介護福祉士の登録を行い、宮崎県内で3年間、介護や福祉等の業務に従事した場合に貸付金の返還が免除されます。

- 申込窓口 在学する高校
- 申請期間 申請年度の4月中旬から5月中旬
- ◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424  
<http://www.mkensha.or.jp/advance/>



## 給付 特別支援教育就学奨励費

高等学校に就学する視覚障がいのある生徒、特別支援学校および小・中学校の特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者等へ給付します。

### ▼給付額

費目ごとに支給範囲や基準があります。また、世帯の収入状況等によって補助の割合が異なります。

### ▼支給例

- 高等学校に就学する視覚障がいのある生徒→教科用図書購入費（拡大教科書・点字教科書）
- 特別支援学校および小・中学校の特別支援学級等に就学する児童・生徒  
→教科用図書購入費、学校給食費、学用品・通学用品購入費ほか

※保護者等が負担した費用の全額が支給されるわけではありません。

- 申請期間 児童生徒が在籍する学校において指定する期間
- ◎問合せ先 ◇県立高等学校→各県立高等学校及び県教育庁高校教育課  
◇私立高等学校→各私立高等学校及び県みやざき文化振興課  
◇県立特別支援学校→各特別支援学校及び県教育庁特別支援教育課  
◇市町村立小中学校→通われている小・中学校及び各市町村教育委員会

## 給付 交通遺児に対する支援事業

両親またはいずれかの親（保護者、里親含む）が陸上の交通事故により亡くなった小・中学生を支援します。

### ▼給付額

- 新入学祝金支給事業 100,000円（小・中学校入学時）支給時期→6月頃
- 激励品配付事業 図書カード10,000円分程度（年1回）支給時期→12月頃
- 卒業祝金支給事業 100,000円（中学校卒業時）支給時期→2月頃

※親が再婚して子どもと養子縁組をした場合は除きます。  
 ※在学学校を通じて申請をお願いしています。申請期間（4～5月頃）を過ぎている場合は問合せをお願いします。

- 申込窓口 宮崎県交通安全対策推進本部 事務局：県生活・協働・男女参画課
- 申請期間 4月中旬～5月下旬

◎問合せ先 ◇宮崎県交通安全対策推進本部 事務局：県生活・協働・男女参画課 ☎0985-26-7054  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/seikatsu-kyodo-danjo/bosai/bohan/20150728135210.html>



## 貸与 無利子 交通遺児育英会奨学金 [高校・高専奨学金]

保護者が道路上の交通事故で亡くなったまたは重度の後遺障害者となった生徒・学生に対して奨学金を無利子で貸し付けます。

### ▼貸与・給付額

- 奨学金（月額） 20,000円／ 30,000円／ 40,000円から選択（うち一律10,000円は給付）
- 入学一時金 200,000円／ 400,000円／ 600,000円から選択
- 進学準備金 400,000円／ 600,000円／ 800,000円から選択（高校奨学3年生のみの制度）

※進学準備金の貸与を受けた方は、進学後の入学一時金は貸与されません。

- 申込窓口 在学する学校等 ■返還期間 最長20年
- 申請期間 [第1次予約募集] 令和7年8月31日 [第2次予約募集] 令和8年1月31日  
 [在学募集] 令和8年1月31日

◎問合せ先 ◇公益財団法人 交通遺児育英会 [電話] ☎0120-521286 <http://www.kotsuiji.com/>



## CHECK!!

### 小・中学生向けの就学援助

経済的理由により就学困難な小・中学校に在籍中の児童生徒の保護者へ支給されます。

※学用品費や給食費などの費用の一部を援助します。各市町村で対象の基準が異なりますので、詳細は各市町村または学校にお問い合わせください。

### ▼援助の例 ※市町村によって異なります。

	小学生	中学生		小学生	中学生
学用品費	11,630円	22,730円	通学費	40,020円	80,880円
通学用品費	2,270円	2,270円 ※新1年生を除く	校外活動費		
新入学用品費	57,060円	63,000円 ※新1年生のみ	宿泊を伴わない	1,600円	2,310円
修学旅行費	22,690円	60,910円	宿泊を伴う	3,690円	6,210円
オンライン学習通信費	15,000円	15,000円	体育実技用品費	柔道 7,650円	剣道 52,900円 ※柔道・剣道用具費

## 就職を希望する人のための支援制度

就職を希望するみなさん  
 としてそのご家族へ。



経済的理由で就職の支度が困難な人や、  
 特定の職業に就く人を支援します。

## 給付 生活保護 [就職準備給付金]

生活保護を受けている家庭の子が、  
 高校卒業後に就職する際の新生活を立ち上げるための費用として一時金を給付します。

※安定した職業に就くことにより、被保護者でなくなる方が対象となります。

### ▼給付額

- 転居する場合 300,000円 ■自宅から通勤する場合 100,000円

## 給付 生活保護 [就職支度費]

生活保護世帯を対象に洋服類や靴など就職のために直接必要となるものの購入費用を給付します。

### ▼給付額

34,000円以内 ※申請は就職が内定した時期です。

- 申込窓口 ○市にお住まいの方→市福祉事務所  
 ○町村にお住まいの方→県福祉事務所または町村役場の福祉担当課
- ◎問合せ先 ◇市にお住まいの方→市福祉事務所  
 ◇町村にお住まいの方→県福祉事務所または町村役場の福祉担当課



## 貸与 無利子 母子父子寡婦福祉資金 [就職支度資金]

ひとり親家庭の父親・母親、またはその子を対象に、  
 就職のために必要な洋服類や靴などの購入費用を無利子で貸与します。

### ▼貸与額

110,000円以内（就職に際し、通勤のために自動車の購入が必要な場合は34万円以内）  
 ※条件によっては年1.0%の利子があります。

- 申込窓口 ○市にお住まいの方→各市役所の子ども福祉担当課  
 ○町村にお住まいの方→県福祉子どもセンター、児湯福祉事務所、西臼杵支庁福祉課
- 返還期間 最大6年（貸付けの日から1年は措置期間）

◎問合せ先 ◇県子ども家庭課 ☎0985-26-7041  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/shikin.html>  
 ◇宮崎市にお住まいの方→宮崎市子育て支援課 ☎0985-21-1765 [E-mail] 10.jidou02@city.miyazaki.miyazaki.jp



**貸与 無利子** 介護福祉士修学資金等貸付制度 [介護福祉士実務者研修受講資金]

介護職員等として3年以上の実務経験（貸付年度内の見込可）があり、介護福祉士資格を取得したい人に研修受講費を無利子で貸与します。

▼貸与額

200,000円以内 介護福祉士国家試験合格後、1年以内に介護福祉士の登録を行い、県内において介護等の業務に2年間従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

※申請は実務者研修受講中です。申請には事業所等の推薦が必要です。  
※実務経験の証明として、過去の事業所等に書類を記入いただく必要があります。

**貸与 無利子** 介護福祉士修学資金等貸付制度 [離職した介護人材の再就職準備金]

介護職員等としての一定の知識を有して、1年以上の実務経験があり、現在は介護職から離れている人が県内で介護職員等として再就職する場合に利用できます。

▼貸与額

400,000円以内 県内において再就職後、2年間、介護職員として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

※実務経験の証明として、過去の事業所等に書類を記入いただく必要があります。

- 申込窓口 宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
  - 申請期間 ○実務者研修受講資金→実務者研修の受講中  
○再就職準備金→採用が内定した日から就職後1カ月の間
- ◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424  
<https://www.mkensha.or.jp/advance/>



**貸与 無利子** 保育士就職準備金貸付

保育士資格を有している人が、県内で保育士として再就職するための費用を無利子で貸与します。

※保育士養成施設の新卒者で在学中に保育士修学資金貸付における「就職準備金」の加算を受けていない人も貸付対象となります。

▼貸与額

200,000円以内（県内において再就職後2年間、保育士として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。）

- 申込窓口 宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
- 申請期間 就職内定もしくは就職後1ヶ月以内

◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424  
<https://www.mkensha.or.jp/advance/childminder.html>



**給付** 新規就農者育成総合対策 [就農準備資金]

独立・自営就農、雇用就農または親元での就農を目指して認定研修機関で研修を受ける人に給付されます。

※この他にも交付要件があります。

▼交付額

1年あたり150万円（最長2年間）

- 申請期間 年2回
- 申込窓口 宮崎県農業振興公社

◎問合せ先 ◇宮崎県農業振興公社 ☎0985-51-2011 <http://www.mnk.or.jp/>



**給付** 次世代人材投資（準備型）資金

県立高等水産研修所の入生で、卒業後、漁業に就業する人に交付されます。

※3親等以内の親族の下で就業する場合は給付対象となりません。

▼交付額

1,375,000円/年

- 申請期間 入所後
- 申込窓口 宮崎県立高等水産研修所

◎問合せ先 ◇宮崎県立高等水産研修所 ☎0987-22-2058  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/suisan/kenshujo/>



**貸与 無利子** 介護福祉士修学資金等貸付制度 [障害福祉分野就職支援金]

他業種等で働いていた人で、一定の研修等を終了して障害福祉分野に就労しようとする人を支援します。

▼貸与額

200,000円以内

県内において就職後、2年間、障害福祉職員として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

**貸与 無利子** 介護福祉士修学資金等貸付制度 [介護分野就職支援金]

他業種等で働いていた人で、一定の研修等を終了して介護分野に就労しようとする人を支援します。

▼貸与額

200,000円以内

県内において就職後、2年間、介護職員として従事した場合には貸付金が全額返還免除になります。

- 申込窓口 宮崎県社会福祉協議会福祉人材貸付相談室
  - 申請期間 4月1日～翌年2月中旬
- ◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会 福祉人材貸付相談室 ☎0985-61-2424  
<https://www.mkensha.or.jp/advance/>



**CHECK!!**

独立・自営就農をする青年就農者のための支援

**新規就農者育成総合対策 [経営開始資金]** ◎申込み窓口・問合せ先：各市町村農業担当課

●原則として50歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者に交付されます。

▶交付額 1年あたり150万円（最長3年間）

▶主な交付要件等

- 独立・自営就農であること
- 主要な機械・施設を所有または借りていること
- 農地の所有権または利用権を有していること
- 生活保護等、生活費を支給する国の他の事業と重複で交付を受けていないこと



親元就漁者・独立自営就漁者のための支援

**経営開始等資金** ◎申込み窓口・問合せ先：各市町村水産担当課

●新規就業者のうち50歳以下で、次世代人材投資（準備型）資金の交付対象とならない者等に交付されます。

※このほかにも交付要件があります。

▶交付額 100万円（1回限り）※交付額は市町によって異なります。 ▶申請期間 各市町村によって異なります

## 給付 ひなた創生のための奨学金返還支援事業

在学中に奨学金の貸与を受けた学生が、  
宮崎の産業を担う人材として県内企業に就職した場合、  
奨学金の返還を支援します。

### ▼対象者

対象となる県内企業※に正規雇用で就職する予定のある大学等の在学生または既卒者  
※県内勤務に限定した採用枠を有する県外企業を含む。 ※対象となる企業は下記HPでご確認ください。

### ▼対象となる奨学金

■日本学生支援機構奨学金 ■宮崎県育英資金 ■宮崎県奨学会奨学金

### ▼給付率

返還額の2分の1以内

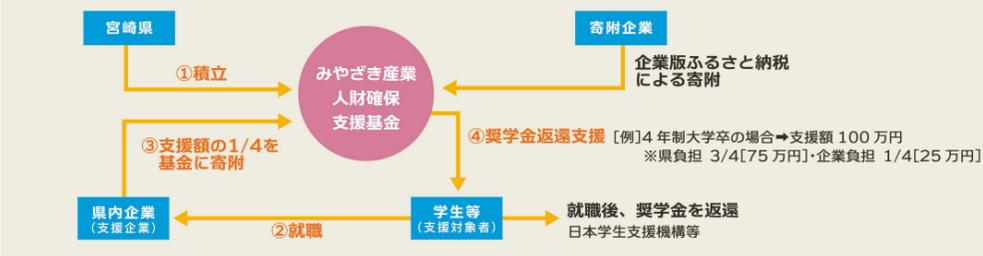
### ▼支援限度額

■大学院・6年制大学 1,500,000円 ■4年制大学・高専(専攻科) 1,000,000円  
■短大・高専(本科)・専修学校専門課程 500,000円 ■高校・高専(3年次修了)・専修学校高等課程 400,000円  
※勤続期間(1年、3年、5年)に応じて分割して支援します。

宮崎県と県内企業が  
奨学金の返還を  
支援してくれるの!



### ひなた創生のための奨学金返還支援事業イメージ



◎問合せ先 ◇県産業政策課 ☎0985-26-7967  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sangyoseisaku/shigoto/sangyo/hinatashien/20170509085527.html>



## CHECK!!

### 県立産業技術専門校での技能習得 ◎問合せ先：本校 ☎0983-42-6501 高鍋校 ☎0983-23-0523

**本校** (西都市) 高校卒業者以上を対象に2年間の職業訓練を行います。  
(訓練科→木造建築科、構造物鉄工科、電気設備科、建築設備科)

**授業料等** 入校料:5,650円 授業料:年118,800円(月9,900円)  
必要経費:10万円程度(教科書、参考書、実習服、作業靴等) ※授業料免除の措置があります。

**試験時期** [推薦入試] 願書受付期間:令和7年8月1日(金)~9月3日(水)※9月3日(水)消印有効 選考日:令和7年9月17日(水)  
[一般入試] 一次募集 願書受付期間:令和7年9月26日(金)~10月14日(火)※10月14日(火)消印有効 選考日:令和7年10月27日(月)  
二次募集 願書受付期間:令和7年11月5日(水)~11月25日(火)※11月25日(火)消印有効 選考日:令和7年12月8日(月)  
三次募集 願書受付期間:令和7年12月16日(火)~令和8年1月21日(水)※1月21日(水)消印有効 選考日:令和8年2月2日(月)  
※一次募集で定員(20名)に達した場合、該当する科の募集は終了とさせていただきます。

**高鍋校** 中学校卒業者以上を対象に1年間の職業訓練を行います。  
(訓練科→建築科、塗装科、販売実務科)※販売実務科は知的障がい者を対象とした訓練です。

**授業料等** 入校料及び授業料:無料 必要経費:6万円程度(教科書、参考書、実習服、作業靴等)

**試験時期** [建築科・塗装科] 願書受付期間:例年1月中旬~下旬 選考日:例年2月中旬  
[販売実務科] 願書受付期間:例年12月中旬~下旬 選考日:例年1月中旬

高鍋校紹介ページ  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/desaki/shigoto/rodo/20200608085106.html>



## そのほかの支援制度

どんなことでも  
遠慮せずにご相談  
ください。

進学や就職などの経済的な支援だけでなく  
相談などさまざまな支援があります。



## 給付 児童扶養手当

ひとり親家庭の父または母、  
もしくは父母に代わって児童\*を養育している人に給付します。  
※児童=18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子。障がい児は20歳未満。

### ▼給付額(扶養親族が1人の場合)

■所得額が1,070,000円未満の場合 46,690円/月  
■所得額が1,070,000円以上2,460,000円未満の場合 46,680円/月~11,010円/月  
※児童が2人以上の場合は2人目以降の児童1人につき最大11,030円加算

■申請期間 随時 ※申請の際に必要な書類等は窓口にお問い合わせください。  
■申込窓口 お住まいの市町村担当課  
◎問合せ先 ◇県子ども家庭課 ☎0985-26-7041  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-katei/kyoikukosodate/kodomo/jifu.html>  
◇お住まいの市町村担当課



## 給付 生活困窮者自立支援制度

子どものこと、仕事のこと、家庭のことなど生活全般の困りごとを支援します。

### ▼自立相談支援

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まず地域の相談窓口にご相談ください。  
支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成。  
相談者に寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

### ▼生活困窮世帯の子どもの学習支援\*

子どもの学習支援をはじめ、日常生活習慣、仲間と出会い活動ができる居場所づくり、  
進学に関する支援、高校進学者の中退防止に関する支援等、子どもと保護者の双方に必要な支援を行います。  
※一部の福祉事務所で実施

### ▼家計改善支援\*

家計に関する相談や家計管理に関する指導、貸付の斡旋などを行います。  
※一部の福祉事務所で実施

■対象 毎日の生活または金銭的に困りの方 ■休日 土・日・祝日、年末年始

◎問合せ先 ◇市にお住まいの方→市福祉事務所 ◇町村にお住まいの方→郡部福祉事務所又は町村役場の福祉担当課

貸与  
無利子

## 児童養護施設退所者等自立支援資金

進学や就職等で児童養護施設等を退所し、自立を目指す人を支援します。

### ▼対象者

#### ①進学者

大学や専門学校等への進学により、児童養護施設等や里親等を退所又は委託解除となった人で、進学後保護者等からの経済的な支援が得られないことにより、住居や生活費など生活基盤の確保が困難と見込まれる人。

#### ②就職者

就職により児童養護施設等や里親等を退所又は委託解除となった人で、就職後、保護者等からの経済的な支援が得られないことにより、住居など生活基盤の確保が困難と見込まれる人。

#### ③資格取得希望者

児童養護施設等に入所中もしくは里親等に委託中の入所者又は児童養護施設等を退所した人もしくは里親等を委託解除となった人で、就職に必要な各種資格を取得することを希望する人。

### ▼貸付の種類等

#### ■生活支援費 50,000円以内/月

【対象者】進学者 【貸与期間】大学等在学期間中

※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し経済的に困りの方は、在学期間のうち12か月間の貸与額が月額80,000円となります。  
※医療機関を定期的に受診する方は、医療費等の実費を貸与月額に合算。

#### ■生活支援費 1月あたりの家賃相当額

【対象者】進学者及び就職者 【貸与期間】進学者→大学等在学期間中 就職者→施設等退所後2年間

※居住する地域の生活保護の住宅扶助額（単身世帯）が上限となります。  
※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し経済的に困りの方の貸与期間は、施設等退所後3年間となります。

#### ■資格取得支援費 資格取得に要する費用（上限額250,000円）

【対象者】資格取得希望者 【貸与期間】貸付決定後に一括交付

【返還期間】借受額により期間の定めがあり、以下の要件に該当する場合は返還免除になります。

#### 返還免除要件

- ◎進学者→大学等卒業後、5年間就労を継続した場合
- ◎就職者→就職後、5年間就労を継続した場合
- ◎資格取得希望者→就職後、2年間就労を継続した場合

#### ■申込窓口 宮崎県社会福祉協議会地域福祉部 生活支援課

◎問合せ先 ◇宮崎県社会福祉協議会地域福祉部 生活支援課 ☎0985-26-1695  
<https://www.mkensha.or.jp/>



## CHECK!!

### 受験に必要な費用として20万円を給付 児童養護施設等の生徒への受験料等支援

- 社会的養護のもとで育った生徒が、高等教育機関への進学をあきらめることのないようにするため、日本学生支援機構に寄せられた寄附金を活用し、児童養護施設等に在籍する人に受験に要する諸費用を支援します。

#### ▶給付額 1人あたり20万円/年

（受験料、交通費、宿泊費等受験に要する諸費用に使えます。残金が生じた場合は進学に向けた準備に活用できます）

#### ▶支援対象者の要件（以下、①～③の要件をすべて満たす人）

- ①児童養護施設等（※1）に在籍し、3月末に高等学校（本科）等（※2）を卒業予定である人（同月末において卒業後2年以内の人を含む）
- ②大学、短期大学、専門学校（以下、大学等）への進学を希望して受験する人
- ③申請時点において就職の内定を受けていない人

※1 支援対象とする児童養護施設等は、児童養護施設、児童自立支援施設、児童心理治療施設、児童自立生活援助事業所（自立援助ホーム）、里親、ファミリーホームです。  
※2 文部科学大臣により指定された専修学校高等課程など、卒業・修了により大学入学資格が得られる施設を含みます。

#### ▶申請方法

要件を満たす人が在籍する社会的養護施設の長又は養育者（里親等）から、申請書類等を日本学生支援機構へ提出。

詳しくは日本学生支援機構のホームページをご覧ください。



## 就職等相談窓口 [ヤングJOBサポートみやざき]

専門相談員一人一担当制による就職相談、履歴書作成指導、面接指導、就職活動支援セミナーの開催、パソコンを利用した職業適性診断などを行います。

### ▼宮崎本所

【対象】おおむね40歳未満の方 【相談時間】9時～18時 【休日】日・祝日、年末年始  
☎0985-23-7260 宮崎市錦町1-10 KITEN3階 みやざきJOBパーク+（プラス）内

### ▼延岡サテライト

【対象】おおむね40歳未満の方 【相談時間】9時～17時 【休日】土・日・祝日、年末年始  
☎0982-35-2116 延岡市愛宕町2-15 延岡総合庁舎内

<https://job-miyazaki.com/>



## 就職等相談窓口 [みやざき若者サポートステーション]

キャリア相談、こころの相談、セミナー、職場体験、定着支援、ハローワークでの出張相談を行います。

### ▼宮崎本部

☎0985-25-4345 宮崎市老松1丁目4-21 Kビル2階

### ▼サテライト都城

☎0986-36-6510 都城市東町4-30

### ▼サテライト延岡

☎0982-37-1190 延岡市土々呂町4丁目4390-1 延岡市職業訓練支援センター1階

【対象】15歳～49歳の方とその家族 【相談時間】9時～16時  
【休日】土・日・祝日、年末年始（不定期で休日開所あり）

<https://www.saposute-miyazaki.jp/>



## 宮崎県教育委員会の教育相談

進路や勉強のこと、友達のこと、学校や家庭のことなど気軽に相談してください。

### ▼来訪相談 [県教育庁 人権同和・生徒指導課等への来所による相談] ※事前に予約が必要

【相談内容】人権同和・生徒指導課の職員もしくは心理の専門家と対面で相談できます。  
【相談時間】平日10時～17時 ☎0985-44-4723

### ▼24時間子供SOSダイヤル [電話による相談]

【相談内容】心理の専門家と電話で相談できます。  
【相談時間】毎日24時間 ☎0120-0-78310（なやみいおう）

### ▼宮崎県子どもSNS相談 [SNS（チャット）による相談]

【相談内容】心理の専門家とチャット形式で相談できます。  
【相談時間】毎週月～金曜日17時～21時  
※令和7年8月23日～8月31日、令和8年1月10日・11日の期間は、毎日相談できます。  
<https://pref-miyazaki.coco-chaport.jp/>



### ▼ひなた子どもネット相談 [インターネット（投稿）による相談]

【相談内容】入力された相談内容に対し、人権同和・生徒指導課の職員が後日回答します。  
【相談時間】毎日24時間（インターネットの入力フォームへの投稿可能）  
※回答には時間を要します。 ※匿名の場合は、返信ができません。

◎問合せ先 ◇人権同和・生徒指導課 ☎0985-26-7238

# 宮崎県内のこども食堂

こども食堂とひと言でいってもさまざまな形があります。その名付け親である「気まぐれ八百屋だんだん こども食堂」の店主・近藤博子さんは、こども食堂について、「こどもが1人でも安心して来られる無料または低額の食堂」と言います。こども食堂は、食事を提供するだけでなく、こどもがこどもたち同士で、あるいは地域のさまざまな大人たちとふれ合うことができる交流の場所でもあります。



## 宮崎市のこども食堂

### 1 東大宮こども食堂

- 場所 東大宮地域内
- 日時 不定期
- 料金 こども無料、大人300~500円
- 団体 東大宮地区社会福祉協議会
- 電話 ★080-4699-6788

### 2 カフェさくらんぼ

- 場所 宮崎市生目台東
- 日時 毎週土曜（変更あり）
- 料金 こども50円、大人200円
- 団体 生目台東地区まちづくり推進委員会
- 電話 ★080-4699-6788

### 3 子ども食堂ゆうゆうくらぶ

- 場所 宮崎市橋通東
- 日時 第2土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 NPO法人みやぎ悠遊くらぶ
- 電話 ★080-4699-6788

### 4 たんぽぽハウス本郷

- 場所 宮崎市郡司分
- 日時 祝日
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 たんぽぽハウス本郷
- 電話 ★080-4699-6788

### 5 大宮子ども食堂 えがお

- 場所 宮崎市下北方町
- 日時 第4土曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 大宮子ども食堂 えがお
- 電話 ★080-4699-6788

### 6 大塚台こどもの日「子ども食堂」

- 場所 宮崎市大塚台西
- 日時 夏休み
- 料金 無料
- 団体 大塚台地域まちづくり推進委員会
- 電話 ★080-4699-6788

### 7 うり・くら食堂

- 場所 宮崎市大字瓜生野
- 日時 第4土曜
- 料金 こども無料、大人200円
- 団体 うり・くら食堂実行委員会
- 電話 ★080-4699-6788

### 8 ひまわり食堂

- 場所 宮崎市太田
- 日時 第4土曜
- 料金 未就学児無料、小学生~高校生100円  
大人200円
- 団体 太田北自治会
- 電話 ★080-4699-6788

### 9 みどり食堂

- 場所 宮崎市大字赤江
- 日時 第3水曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 自治会、さんさんクラブ
- 電話 ★080-4699-6788

### 10 地域食堂 うみさちやまさち

- 場所 宮崎市青島
- 日時 第3水曜
- 料金 こども50円、大人100円
- 団体 地域食堂 うみさちやまさち
- 電話 ★080-4699-6788

### 11 ふれあい食堂

- 場所 宮崎市佐土原町下田島
- 日時 第2土曜
- 料金 こども200円、大人200円
- 団体 ふれあい食堂（里の会）
- 電話 ★080-4699-6788

### 12 ほっこり食堂

- 場所 宮崎市清武町船引
- 日時 第3土曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 ほっこり食堂
- 電話 ★080-4699-6788

### 13 住吉ひなたの会

- 場所 住吉地域内
- 日時 偶数月第1土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 住吉ひなたの会
- 電話 ★080-4699-6788

### 14 WAKUWAKU 夢広場 ふれあい食堂

- 場所 宮崎市田野町
- 日時 第4土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 WAKUWAKU夢広場
- 電話 ★080-4699-6788

### 15 おひさまきっちゃん

- 場所 宮崎市まなび野
- 日時 第3日曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 おひさまきっちゃん
- 電話 ★080-4699-6788

### 16 cafe banbanhey 的 キッズレスキュー

- 場所 宮崎市柳丸町
- 日時 営業時間中（事前予約制）
- 料金 こども200円（18歳未満）
- 団体 アトリエcafe banbanhey
- 電話 ★080-4699-6788

### 17 おどみんなのしょくどう

- 場所 宮崎市大工
- 日時 第3土曜
- 料金 こども50円、大人200円
- 団体 おどみんなのしょくどう
- 電話 ★080-4699-6788

### 18 TANO 子ども食堂

- 場所 宮崎市田野町
- 日時 不定期
- 料金 こども50円、大人100円
- 団体 田野児童センター
- 電話 ★080-4699-6788

### 19 わがや

- 場所 宮崎市佐土原町下那珂
- 日時 第3水曜
- 料金 母子1組300円
- 団体 助産院わがや
- 電話 ★080-4699-6788

### 20 じんぐうのもり子ども食堂

- 場所 宮崎市矢の先町
- 日時 第3土曜
- 料金 こども50円
- 団体 老人ホーム神宮の杜
- 電話 ★080-4699-6788

### 21 りすのおうち「グリーンベース」

- 場所 宮崎市吉村町
- 日時 土曜
- 料金 こども無料、大人200円
- 団体 社会福祉法人グリーンコープ  
子育てサポートセンターあん・あん
- 電話 ★080-4699-6788

### 22 久津良きずなこども食堂

- 場所 宮崎市高岡町内山
- 日時 第4土曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 久津良きずなこども食堂
- 電話 ★080-4699-6788

### 23 ニンタチ子ども食堂

- 場所 宮崎市橋通西
- 日時 第4土曜
- 料金 こども100円、大人500円
- 団体 株式会社コンフォートダイナー
- 電話 ★080-4699-6788

### 24 跡江わんぱく食堂

- 場所 宮崎市跡江
- 日時 第4土曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 跡江わんぱく食堂
- 電話 ★080-4699-6788

### 25 元気っ子会

- 場所 宮崎市和知川原
- 日時 第4日曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 元気っ子会
- 電話 ★080-4699-6788

### 26 なかつせ寄合所

- 場所 宮崎市中津瀬地域内
- 日時 不定期
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 なかつせ寄合所
- 電話 ★080-4699-6788

### 27 みらい元気の家

- 場所 宮崎市佐土原町下田島
- 日時 不定期
- 料金 こども50円、大人50円
- 団体 株式会社大興不動産
- 電話 ★080-4699-6788

### 28 こどもレストランひまわり

- 場所 宮崎市橋通西
- 日時 第2・4土曜
- 料金 こども無料、大人200円
- 団体 一般社団法人 ハートリンク
- 電話 ★080-4699-6788

### 29 もこもこ親子カフェ

- 場所 宮崎市田野町
- 日時 第1土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 もこもこ親子カフェ
- 電話 ★080-4699-6788

### 30 江平こども食堂

- 場所 宮崎市宮崎駅東
- 日時 第1土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 NPO法人宮崎県中途失調難聴者協会
- 電話 ★080-4699-6788

### 31 栄町みんなのカフェテラス

- 場所 宮崎市別府町
- 日時 第3土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 栄町子ども食堂
- 電話 ★080-4699-6788

### 32 ○(まる) 食堂

- 場所 宮崎市池内町
- 日時 第1日曜
- 料金 こども無料、大人200円
- 団体 ○(まる)
- 電話 ★080-4699-6788

### 33 はるみや子供食堂レザン

- 場所 宮崎市高千穂通
- 日時 第2土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 はるみや子供食堂レザン
- 電話 ★080-4699-6788

### 34 ゆめカフェ

- 場所 宮崎市郡司分
- 日時 第2水曜
- 料金 中高生100円
- 団体 株式会社ひなたいちご園
- 電話 ★080-4699-6788

### 35 南区自治会子ども食堂

- 場所 宮崎市大塚町
- 日時 毎月1回不定期
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 大塚町南区自治会
- 電話 ★080-4699-6788

### 36 子ども食堂たんぽぽ

- 場所 宮崎市西池町
- 日時 第2土曜
- 料金 こども50円、大人300円
- 団体 地域交流サロンたんぽぽ
- 電話 ★080-4699-6788

### 37 なごみ食堂

- 場所 宮崎市恒久
- 日時 第4土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 なごみ食堂
- 電話 ★080-4699-6788

### 38 ミナクル食堂

- 場所 宮崎市吉村町
- 日時 第2土曜
- 料金 こども100円、大人200円
- 団体 あそび場ミナクル
- 電話 ★080-4699-6788

### 39 プチ・コパン シングルマザー子ども食堂

- 場所 宮崎市錦町
- 日時 毎月2回不定期
- 料金 無料 ※18歳までの子どもと同居の  
シングルマザーのみ
- 団体 プチ・コパン
- 電話 090-9791-6367

### 40 こどもカフェレシズモア

- 場所 宮崎市恒久
- 日時 第3水曜
- 料金 こども100円
- 団体 レシズモア
- 電話 ★080-4699-6788

### 41 ひまわりの家

- 場所 宮崎市祇園
- 日時 第3金曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 有限会社日高ストア
- 電話 ★080-4699-6788

### 42 CAFE MOI

- 場所 宮崎市神宮東
- 日時 毎月2回水曜
- 料金 無料
- 団体 CAFE MOI
- 電話 ★080-4699-6788

### 43 エデュコキッチン

- 場所 宮崎市大淀
- 日時 第4金曜
- 料金 無料
- 団体 一般社団法人educolabo
- 電話 ★080-4699-6788

### 44 ぽかぽか食堂

- 場所 宮崎市南花ヶ島町
- 日時 第3日曜
- 料金 こども100円、大人300円
- 団体 居酒屋やまと
- 電話 ★080-4699-6788

### 45 子ども食堂にし飯

- 場所 宮崎市中村東
- 日時 第3日曜
- 料金 無料
- 団体 鉄板居酒屋ゆるり
- 電話 ★080-4699-6788

### 46 ロバさんこども食堂

- 場所 宮崎市学園木花台南
- 日時 最終土曜
- 料金 こども無料、大人300円
- 団体 ロバ耳の会
- 電話 ★080-4699-6788

### 47 Ottene

- 場所 宮崎市吉村町
- 日時 月~土曜
- 料金 こども100~300円（メニューによる）  
大人400円
- 団体 Ottene
- 電話 ★080-4699-6788

★の電話番号は「こども食堂コーディネーター」直通です。

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

## 都城市の 子ども食堂

### 50 むたまち子ども食堂

- 場所 都城市牟田町
- 日時 第1土曜 11:00～(40食)
- 料金 こども100円、高校生200円、大人500円
- 団体 むたまち子ども食堂
- 電話 0986-23-9093

### 53 paso a paso

- 場所 都城市下長飯町
- 日時 第2土曜 18:00(要予約)
- 料金 こども200円、大人300円
- 団体 一般社団法人paso a paso
- 電話 070-8434-7273

## 延岡市の 子ども食堂

### 58 ととろ食堂

- 場所 延岡市南一ヶ岡
- 日時 第2・4土曜
- 料金 無料
- 団体 延岡地区更生保護女性会
- 電話 090-9477-8835

### 61 みんなの食堂♡牧

- 場所 延岡市牧町ほか
- 日時 第3土曜
- 料金 こども無料、大人100円～(寄付)
- 団体 小川 靖子
- 電話 090-1364-7492

## 日南市の 子ども食堂

### 48 みらい創造舎 朝市・子ども食堂

- 場所 都城市都原町
- 日時 年4回(5月、10月、12月、3月)
- 料金 こども・高齢者無料、大人200円
- 団体 社会福祉法人つくし会 みらい創造舎
- 電話 0986-22-4323

### 51 おひさま広場

- 場所 都城市都原町
- 日時 第3日曜 11:00～13:00(要予約)
- 料金 こども100円、大人300円
- 団体 NPO法人子育てネットおひさまとはらっば
- 電話 080-6411-8441

### 54 特定非営利活動法人らしく

- 場所 ①都城市内を巡回 ②都城市都島町
- 日時 ①不定期 ②第3水曜(要予約)
- 料金 こども無料、大人要確認
- 団体 NPO法人らしく
- 電話 0986-77-1840

### 56 こども食堂のべおか 今山

- 場所 延岡市山下町
- 日時 第1～3・5金曜 17:00～  
第4土曜 12:00～、火曜 12:00～
- 料金 こども無料、大人200円
- 団体 峰田 知恵子
- 電話 090-1345-4053

### 59 子ども食堂 恒富

- 場所 延岡市古城町
- 日時 第4土曜
- 料金 無料
- 団体 矢野 光代
- 電話 090-7387-1369

### 62 子ども食堂 桜ヶ丘

- 場所 延岡市桜ヶ丘
- 日時 第1土曜
- 料金 こども無料、大人100円～(寄付)
- 団体 椿 八重子
- 電話 090-5920-1248

### 64 日南子ども食堂

- 場所 日南市中央通
- 日時 第4土曜
- 料金 無料
- 団体 NPO法人日南子ども食堂
- 電話 080-6402-0894

### 66 みんなの子育て広場

- 場所 小林市細野
- 日時 第4土曜
- 料金 こども無料、大人(寄付)
- 団体 社会福祉法人 小林市社会福祉協議会
- 電話 0984-23-3466

### 69 にっこばふれあい食堂

- 場所 小林市南西方
- 日時 偶数月第1土曜
- 料金 こども無料、大人300円(寄付)
- 団体 にっこばまちづくり協議会
- 電話 0984-27-0027

### 68 ふれあい交流食堂元気 De 荘

- 場所 小林市野尻町三ヶ野山
- 日時 第2土曜
- 料金 こども無料、大人300円(75歳以上200円)
- 団体 高齢者ケアセンター きりしまの園
- 電話 0984-44-3108

### 49 ばあばのお勝手

- 場所 都城市高城町石山
- 日時 第3日曜 11:30～(要予約・40食)
- 料金 こども100円、大人300円
- 団体 ばあばの知恵袋さくら
- 電話 0986-58-4838

### 52 じゅうじ屋

- 場所 都城市五十町(変更の可能性あり)
- 日時 第4日曜11:30～15:00
- 料金 こども無料、大人無料
- 団体 社会福祉法人石井記念友愛社  
児童家庭支援センターゆうりん
- 電話 0986-45-2140

### 55 地域食堂 まる

- 場所 都城市太郎坊町
- 日時 第2土曜 11:00～(要予約・40食)
- 料金 こども100円、大人300円
- 団体 一般社団法人 ハルナティア
- 電話 080-5777-1142

### 57 子ども食堂 土曜給食オープンカフェ

- 場所 延岡市桜小路
- 日時 第1土曜 11:30～13:30
- 料金 こども無料、大人100円～(寄付)
- 団体 子どもネットワークのべおか
- 電話 0982-20-2568

### 60 ふれあい食堂にこにこキッチン

- 場所 延岡市西階町
- 日時 主に第4土曜 11:30～14:00
- 料金 こども無料、大人300円～(寄付)  
※ひとり親世帯は無料
- 団体 児玉 美鈴
- 電話 080-5277-6034

### 63 子ども食堂 もも太郎

- 場所 延岡市中央通
- 日時 日曜
- 料金 こども無料、高校生以上は300円～の寄付
- 団体 小川 玲人
- 電話 080-3374-6716

### 65 黒木屋子ども食堂

- 場所 日南市上平野
- 日時 第2日曜(祝日の場合は月曜)
- 料金 無料
- 団体 黒木屋宮崎日南
- 電話 0987-22-4455

### 67 えがお食堂

- 場所 小林市堤
- 日時 第3土曜
- 料金 こども無料、高校生以上300円
- 団体 社会福祉法人 燦燦会
- 電話 0984-23-4478

### 70 子ども給食室

- 場所 小林市細野
- 日時 第2土曜 10:00～13:00
- 料金 無料
- 団体 一般社団法人HUG
- 電話 080-4699-7144

### 71 すきすき食堂

- 場所 小林市須木
- 日時 偶数月
- 料金 こども無料、大人(寄付)
- 団体 社会福祉法人 小林市社会福祉協議会
- 電話 0984-48-2073

## 日向市の 子ども食堂

### 74 コパン屋の子ども食堂

- 場所 日向市原町
- 日時 第3土曜
- 料金 こども無料、大人300円～
- 団体 村上 勝也
- 電話 090-1165-7062

## 串間市の 子ども食堂

### 72 子ども食堂 ひゅうが絆

- 場所 日向市亀崎東
- 日時 第2土曜
- 料金 無料
- 団体 一般社団法人 日向子ども研究所 絆
- 電話 0982-54-5846

### 75 鎌島子ども食堂

- 場所 日向市細島
- 日時 第4水曜
- 料金 中学生まで無料、高校生から500円
- 団体 篠原 実穂子
- 電話 0982-60-2740

### 77 社協キッチン

- 場所 串間市大字西方
- 日時 第3水曜 17:00～
- 料金 無料
- 団体 社会福祉法人 串間市社会福祉協議会
- 電話 0987-72-6943

### 79 みんなでパクパク子ども食堂

- 場所 西都市下妻
- 日時 第4土曜
- 料金 こども50円、大人(保護者)200円
- 団体 特定非営利活動法人 さいと旗たて会
- 電話 0983-43-6117

## 西都市の 子ども食堂

## えびの市の 子ども食堂

### 81 カレーの日

- 場所 えびの市栗下
- 日時 毎月1回土曜
- 料金 無料
- 団体 えびの市社会福祉協議会
- 電話 0984-35-2800

### 83 飯野っ子スマイル食堂

- 場所 えびの市原田
- 日時 不定期(年3回予定)
- 料金 こども無料
- 団体 飯野まちづくり協議会
- 電話 0984-33-0030

## 三股町の 子ども食堂

### 84 りんりん食堂

- 場所 三股町禅山
- 日時 第1・3土曜 12:00～13:30
- 料金 中学生以下無料、高校生100円、大人300円
- 団体 すずむしの会
- 電話 090-6422-1101

### 86 ぞうさん食堂

- 場所 三股町禅山
- 日時 第2土曜 11:30～13:00
- 料金 こども無料、大人300円
- 団体 中西 チツ子
- 電話 0986-52-5421

### 73 よろこび食堂

- 場所 日向市美々津
- 日時 2か月に1回土曜
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 よろこび食堂
- 電話 0982-58-0166

### 76 地域食堂「お結び」

- 場所 日向市財光寺
- 日時 第2土曜
- 料金 無料
- 団体 十屋 玲子
- 電話 090-6636-4108

### 78 串間コミュニティ食堂

- 場所 ①串間市大字北方 ②串間市大字西方
- 日時 ①第2水曜 ②第4水曜
- 料金 無料
- 団体 串間コミュニティ食堂
- 電話 090-5386-4992

### 80 キッズカフェ

- 場所 西都市妻町
- 日時 春・夏休み期間中 週2回程度
- 料金 こども100円、大人100円
- 団体 社会福祉法人晴陽会
- 電話 0983-35-4725

### 82 寺子屋ランチ

- 場所 えびの市向江
- 日時 第3土曜
- 料金 無料
- 団体 真幸まちづくり協議会
- 電話 0984-37-3221

### 85 よる学校給食センター

- 場所 三股町禅山
- 日時 第1月曜18:30～20:00  
火曜 18:30～20:00
- 料金 無料
- 団体 ファーストオブオール
- 電話 080-4346-6041

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

## 国富町の 子ども食堂

### 87 まんぶく食堂

- 場所 国富町本庄
- 日時 月1回
- 料金 こども200円、大人200～500円
- 団体 まんぶくふくくる委員会
- 電話 090-7923-2973

### 88 あったかごはん

- 場所 地域の集会所等
- 日時 月1回
- 料金 子ども100円、大人100円
- 団体 あったかごはんクラブ
- 電話 090-5728-8201

### 89 おうちごはんりく

- 場所 国富町三名
- 日時 第3土曜（変更あり）
- 料金 18歳まで無料、70歳以上無料  
上記以外300円
- 団体 おうちごはんりく
- 電話 090-3074-2181

## 綾町の 子ども食堂

### 90 綾スマイルカレー

- 場所 地区の公民館
- 日時 第4水曜（変更あり）
- 料金 無料
- 団体 綾スマイルカレー会
- 電話 0985-77-2135

### 91 綾町こだわりの子ども食堂

- 場所 横町憩苑
- 日時 第2日曜
- 料金 こども（小・中学生）  
高齢者（75歳以上）無料、大人300円
- 団体 角田達雄
- 電話 080-6555-5868

### 92 シルバー人材センター子ども食堂

- 場所 綾町シルバー人材センター
- 日時 不定期
- 料金 中学生以下無料、高校生以上200円
- 団体 綾町シルバー人材センター
- 電話 0985-77-3200

## 高鍋町の 子ども食堂

### 93 コラボ食堂

- 場所 高鍋町南高鍋
- 日時 第4土曜 11:30～
- 料金 こども（中学生以下）無料、大人300円
- 団体 高鍋町社会福祉協議会
- 電話 0983-22-4076

### 94 蚊口ふれあい食堂

- 場所 高鍋町蚊口浦
- 日時 第2土曜 11:30～
- 料金 こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団体 蚊口ふれあい食堂実行委員会
- 電話 090-9561-0412

### 95 珈琲屋の無料子どもレストラン

- 場所 高鍋町北高鍋
- 日時 2か月に1回 不定期
- 料金 無料
- 団体 フレーバーコーヒー専門店カインドハート
- 電話 0983-30-1367

### 96 なでしこレストラン

- 場所 高鍋町持田
- 日時 おやつ食堂／第2・4水曜  
ごはん食堂／月1回程度
- 料金 10～30円
- 団体 なでしこ児童館
- 電話 0983-23-1519

### 97 TSUTAYA たかなべ食堂

- 場所 高鍋町北高鍋
- 日時 2か月に1回不定期
- 料金 こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団体 TSUTAYAたかなべ店
- 電話 0983-22-3481

### 98 にこっとごはん

- 場所 高鍋町北高鍋
- 日時 2か月に1回不定期
- 料金 こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団体 天理教 高鍋分教会
- 電話 090-6063-1091

### 99 おやつでピクニック

- 場所 高鍋町蚊口浦
- 日時 2か月に1回不定期
- 料金 こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団体 VIVA CAGUCCI（ビバ・カグチ）
- 電話 080-6437-8080

### 100 せいごろう食堂

- 場所 高鍋町高鍋
- 日時 第4土曜 11:30～
- 料金 こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団体 社会福祉法人石井記念友愛社
- 電話 070-7588-4080

### 101 そよかぜレストラン

- 場所 高鍋町持田
- 日時 2か月に1回不定期
- 料金 高鍋町第11連協にお住まいの方が対象  
こども（中学生以下）無料、大人200円
- 団体 そよかぜレストラン実行委員会
- 電話 090-9070-3894

## 新富町の 子ども食堂

### 102 みんなの居場所 こぶたのおうち「子ども食堂」

- 場所 新富町三納代
- 日時 金曜 16:30～17:30
- 料金 300円（相談のうえ無料）
- 団体 小見山 真理子
- 電話 080-5282-2419

### 103 新富町ひまわり会

- 場所 新富町富田
- 日時 毎月1回土曜
- 料金 会員無料、親子/親500円・こども無料  
こどものみ200円
- 団体 屋直 直美
- 電話 080-3944-3630

## 川南町の 子ども食堂

### 104 子ども食堂「もこもこの木」

- 場所 川南町川南
- 日時 第1・3日曜
- 料金 こども無料、大人500円
- 団体 黒木 ナツエ
- 電話 080-1708-1266

## 都農町の 子ども食堂

### 105 れんげ食堂

- 場所 都農町川北
- 日時 第2土曜（変更あり）
- 料金 こども無料、大人無料
- 団体 都農町れんげの会
- 電話 0983-25-0048

### 106 こどもカフェ

- 場所 都農町川北
- 日時 第3土曜
- 料金 原則無料（募金箱設置）
- 団体 みなと児童館地域活動クラブめばえ
- 電話 0983-25-0568

## 門川町の 子ども食堂

### 107 子ども食堂 草っこひろば

- 場所 門川町須賀崎
- 日時 毎月1回 第3もしくは第4土曜
- 料金 こども無料、大人200円
- 団体 矢野 吉孝
- 電話 090-9402-9338

## 高千穂町の 子ども食堂

### 108 まんまるカフェ

- 場所 高千穂町内
- 日時 不定期
- 料金 こども無料、大人300円
- 団体 高千穂町社会福祉協議会
- 電話 0982-72-3667

### 109 ふれあい子ども食堂

- 場所 高千穂町三田井
- 日時 不定期
- 料金 こども無料、大人300円
- 団体 高千穂町商工会女性部
- 電話 0982-72-2350

※開催場所への郵送物の送付はご遠慮ください。 ※開催場所については各団体にお問い合わせください。

つらい気持ちや悩みを抱えているあなた、  
身近な誰かを心配しているあなたのためのポータルサイト



お悩みごとに、あなたを支える相談窓口があります。  
ひとりで悩まないで、誰かに話してみませんか？

「今すぐ誰かに話を聞いてほしい」

「仕事や職場のこと」

「こころとからだの健康に関すること」

「障がいや病気のこと」

「家族や学校のこと」

「法律や犯罪被害 暮らしのお困りごとなど」

「生活やお金のこと」

「自死遺族の方へ」

## 宮崎県内の高校・大学等一覧

### ■ 県立学校

#### 《県立高等学校》

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎大宮高等学校</li> <li>宮崎東高等学校(定時制・通信制)</li> <li>宮崎工業高等学校(全日制・定時制)</li> <li>宮崎商業高等学校</li> <li>宮崎農業高等学校</li> <li>宮崎南高等学校</li> <li>宮崎海洋高等学校</li> <li>宮崎西高等学校</li> <li>宮崎北高等学校</li> <li>佐土原高等学校</li> <li>本庄高等学校</li> <li>日南高等学校</li> <li>日南振徳高等学校</li> <li>福島高等学校</li> <li>都城泉ヶ丘高等学校(全日制・定時制)</li> <li>都城農業高等学校</li> <li>都城商業高等学校</li> <li>都城工業高等学校</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>都城西高等学校</li> <li>高城高等学校</li> <li>小林高等学校</li> <li>小林秀峰高等学校</li> <li>飯野高等学校</li> <li>妻高等学校</li> <li>高鍋高等学校</li> <li>高鍋農業高等学校</li> <li>延岡高等学校</li> <li>延岡青朋高等学校(定時制・通信制)</li> <li>延岡工業高等学校</li> <li>延岡商業高等学校</li> <li>延岡星雲高等学校</li> <li>富島高等学校(全日制・定時制)</li> <li>日向工業高等学校</li> <li>日向高等学校</li> <li>門川高等学校</li> <li>高千穂高等学校</li> </ul> |
|---|---|

#### 《中等教育学校》

- 五ヶ瀬中等教育学校

#### 《県立特別支援学校》

- 明星視覚支援学校
- 都城さくら聴覚支援学校
- みやざき中央支援学校
- 赤江まつばら支援学校
- みなみのかぜ支援学校
- 日南くろしお支援学校
- 都城きりしま支援学校
- 小林こすもす支援学校
- 日向ひまわり支援学校
- 児湯るびなす支援学校
- 清武せいりゅう支援学校
- 延岡しろやま支援学校
- 延岡しろやま支援学校高千穂校

### ■ 私立高等学校

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>日南学園高等学校宮崎頌学館(宮崎市)</li> <li>日章学園高等学校(宮崎市)</li> <li>日向学院高等学校(宮崎市)</li> <li>鵬翔高等学校(宮崎市)</li> <li>宮崎日本大学高等学校(宮崎市)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎第一高等学校(宮崎市)</li> <li>宮崎学園高等学校(宮崎市)</li> <li>日章学園九州国際高等学校(えびの市)</li> <li>小林西高等学校(小林市)</li> <li>日南学園高等学校(日南市)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>延岡学園高等学校(延岡市)</li> <li>聖心ウルスラ学園高等学校(延岡市)</li> <li>都城聖ドミニコ学園高等学校(都城市)</li> <li>都城高等学校(都城市)</li> <li>櫻美学園高等学校(三股町)</li> </ul> |
|--|---|--|

### ■ 国立大学法人・公立

- 宮崎大学
- 宮崎公立大学
- 宮崎県立看護大学

### ■ 国立高等専門学校機構

- 都城工業高等専門学校

### ■ 私立大学・短期大学

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>九州医療科学大学</li> <li>南九州大学</li> <li>宮崎国際大学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>南九州短期大学</li> <li>宮崎学園短期大学</li> <li>宮崎産業経営大学</li> </ul> |
|---|---|

### ■ 専修学校(公立)

※私立の専修学校について  
http://miyasenkaku.or.jp

- 県立農業大学校

### ■ その他

- 宮崎県立高等水産研修所
- 宮崎県立産業技術専門学校(本校・高鍋校)

## 宮崎県家庭教育支援条例

家庭教育は全ての教育の出発点。子どもたちは、家庭との温かい関わりや様々な体験を通して多くのことを学び、たくましく成長します。家庭教育は、保護者の自主的な取組のみならず、地域住民や学校、企業、行政なども力を合わせ、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことが求められています。



家庭教育支援条例はコチラ

#### 保護者の役割 [第7条]

子どもに愛情をもって接し、基本的な生活習慣及び倫理観の確立、自立心の育成並びに心身の調和のとれた発達を図るとともに、自らが親として成長していくように努めます。

#### 地域住民等の役割 [第8条]

保護者と連携して、家庭教育を行うために良好な地域環境の整備に努めるとともに、地域の歴史、伝統、文化、行事等を通じ、子どもの健全な育成に努めます。

#### 学校等の役割 [第9条]

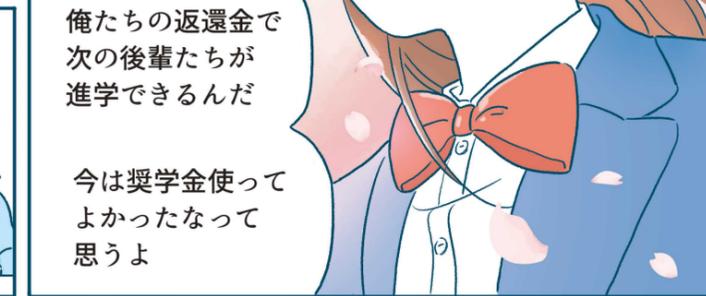
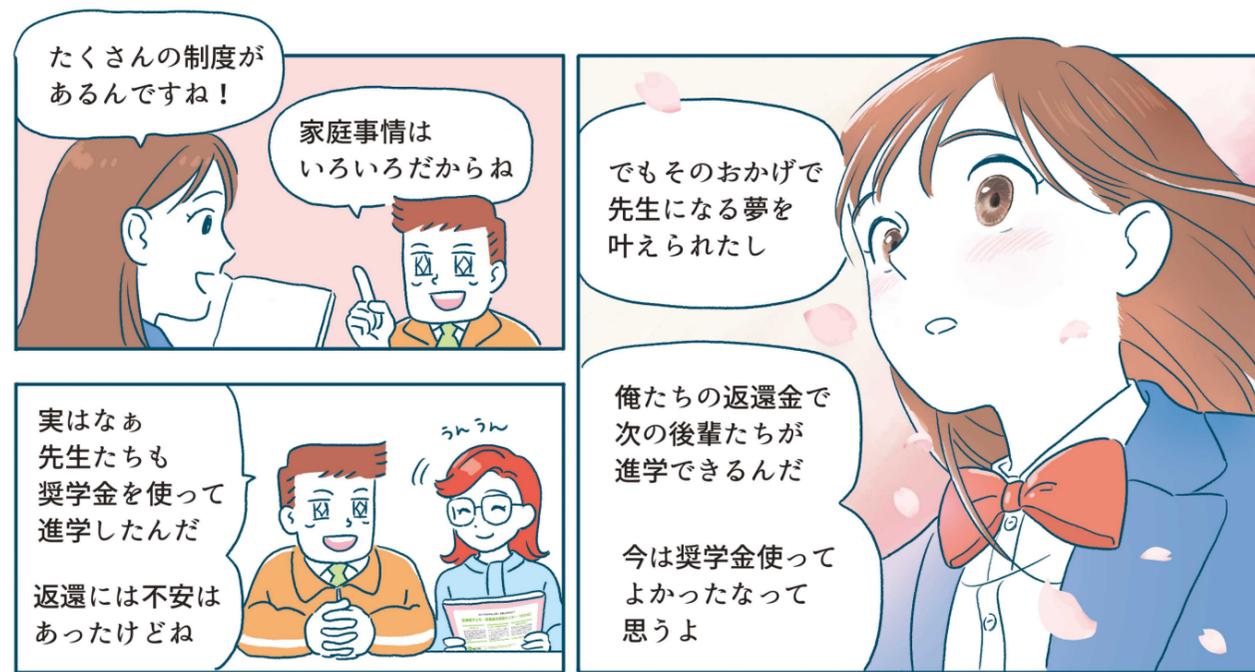
保護者、地域住民及び地域活動団体と連携して、子どもの健全な成長のために必要な基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、子どもの自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るように努めます。

#### 事業者の役割 [第10条]

雇用する従業員の仕事及び家庭生活との両立が図られるよう、必要な就業環境及び雇用環境の整備に努めます。

県は関係各課・室(19課・室)との連携を進め、家庭教育を支援するための環境づくりを推進しています。  
宮崎県教育庁生涯学習課 ☎0985-26-7245

それぞれ役割があるんだよ!



おわり